児童センター（仮）建設工事（電気）

図　番	図　面　名　称	縮　尺	図　番	図　面　名　称	縮　尺
E － 01	表紙・図面リスト	－	E － 11	コンセント設備　１階平面図	S＝1：100
E － 02	電気設備工事特記仕様書（１）	－	E － 12	動力設備　１階平面図	S＝1：100
E － 03	電気設備工事特記仕様書（２）	－	E － 13	構内情報通信網・構内交換・情報表示・誘導支援 テレビ共同受信・ガス漏れ火災警報設備　１階平面図	S＝1：100
E － 04	構内配電線路設備　平面図	S＝1：200	E － 14	非常警報設備　１階平面図	S＝1：100
E － 05	ＬＭ－１分電盤　結線図・参考姿図	－	E － 15	監視カメラ・防犯・入退室管理設備　１階平面図	S＝1：100
E － 06	凡例、特記	－	E － 16	電灯・コンセント・誘導支援設備 公衆便所平面詳細図	S＝1：50
E － 07	照明器具参考姿図	－	E － 17	防火区画　１階平面図	S＝1：100
E － 08	電灯設備　１階平面図	S＝1：100			
E － 09	照明リモコン設備　１階平面図	S＝1：100			
E － 10	電灯（換気電源）設備　１階平面図	S＝1：100			

	児童センター（仮）建設工事（電気）	表紙・図面リスト	SCALE －	図面縮小率 A3 70.7%
E－01	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ．工事概要

1　工事場所　岩美町大字新井

2　建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	児童センター	W	1	694.50㎡	（ 15 ）項	
2	公衆便所	W	1	15.02㎡	（ ）項	
3					（ ）項	
4					（ ）項	
5					（ ）項	

3　工事種目　（◉ 印の付いたものが対象工事種目）

工事種目＼番号		1	2	3	4	5	屋外	備考
◉ 電灯設備		○	○				○	
◉ 動力設備		○					○	
● 電熱設備								
● 雷保護設備								
● 受変電設備								
● 電力貯蔵設備								
● 発電設備								
◉ 構内情報通信網設備	通信情報設備	○						空配管
◉ 構内交換設備	通信情報設備	○						空配管
◉ 情報表示設備	通信情報設備	○						
● 映像・音響設備	通信情報設備							
● 拡声設備	通信情報設備							
◉ 誘導支援設備	通信情報設備	○	○					
◉ テレビ共同受信設備	通信情報設備	○						
◉ 監視カメラ設備	通信情報設備	○	○					空配管
● 駐車場管制設備	通信情報設備							
◉ 防犯・入退室管理設備	通信情報設備	○						空配管
◉ 火災報知設備	通信情報設備	○						
● 中央監視制御設備								
● 医療関係設備								
◉ 構内配電線路		○					○	
◉ 構内通信線路		○					○	空配管
● テレビ電波障害防除設備								
● 機械設備工事								
● 建築工事								

4　設備概要　（本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。）

◉ の付いたものを適用する。

	項目	特記事項
電灯設備	◉ 電気方式	幹線　◉ 単相３線式１００／２００Ｖ　● 直流２線式１００Ｖ 分岐　◉ 単相２線式（ ◉ １００Ｖ　◉ ２００Ｖ ）　● 直流２線式１００Ｖ
	● 非常用照明器具	光源　● ＬＥＤ　●蛍光灯　●白熱灯　電源　● 電池内蔵形　● 電源別置形
	● 誘導灯	● 避難口　● 階段通路　● 廊下通路　● 室内通路
動力設備	◉ 電気方式	幹線　◉ 三相３線式２００Ｖ　● 単相２線式２００Ｖ　● 単相３線式１００／２００Ｖ 分岐　◉ 三相３線式２００Ｖ　● 単相２線式（ ● １００Ｖ　● ２００Ｖ ）
雷保護設備	● 受雷部	● 突針　● 棟上げ導体　● その他金属体（ ）
	● 避雷導線	● 建築構造体利用　● 引下げ導線
	● 接地極	● 建築構造体利用　● 接地極埋設
受変電設備	● 電気方式	高圧　三相３線式　６．６ｋＶ 低圧　● 三相３線式２００Ｖ　● 単相３線式１００／２００Ｖ　● 単相２線式（ ●１００Ｖ　●　２００Ｖ ）
	● 契約電力	改修工事　既存設備　●　ｋＷ 新営工事　●１００ｋＷ未満　●１００ｋＷ以上５００ｋＷ未満　●５００ｋＷ以上
	● 設備方式	● 屋内形　● 屋外形
	● 機器類	● キュービクル式配電盤（ ●ＰＦ形　●ＣＢ－１形　●ＣＢ－２形 ） ● 高圧スイッチギア、変圧器盤（ＣＢ－３形） 変圧器　三相　ｋＶＡ、単相　ｋＶＡ　● 油入　● モールド 主遮断器　● 限流ヒューズ　● ＶＣＢ

	項目	特記事項
電力貯蔵設備	● 直流電源装置	用途　● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ● 受変電設備制御電源専用　● 非常用照明器具電源専用 蓄電池　● ＨＳ形鉛蓄電池　● ＭＳＥ形鉛蓄電池　●　（　Ａｈ）
	● 交流無停電電源装置（ＵＰＳ）	形式　● 標仕によるＵＰＳ　● 簡易形ＵＰＳ 用途　● 電算機用　●
発電設備	● 自家発電装置	電気方式　三相３線式　● ６．６ｋＶ　● ２１０Ｖ 機器類　形　式　● キュービクル形　● 簡易形　● オープン形 発電機（　ｋＶＡ以上）　原動機　● ディーゼル　● ガスタービン 防油堤　● コンクリート製　● 鉄板製（ ● 本工事　● 別途工事 ）
	● 太陽光発電装置	モジュール　● 結晶シリコン　● 薄膜　●
	● 風力発電装置	風車　● プロペラ形　●
通信情報設備	◉ 構内情報通信網設備	● 機器　◉ 配管のみ　● 配管及び配線
	◉ 構内交換設備	● 交換機　● 局線中継台　● 電話機　● ボタン電話装置　◉ 配管のみ　● 配管及び配線
	◉ 情報表示設備	● マルチサイン装置　● 出退表示装置　◉ 時刻表示装置
	● 映像・音響設備	● 増幅器　● スピーカー　● プロジェクタ　● スクリーン　● その他（ ）
	● 拡声設備	用　途　● 一般放送　● 非常放送　● 個別放送
	◉ 誘導支援設備	● 音声誘導装置　● 身体障害者用インターホン装置　◉ トイレ等呼出し装置 ● インターホン　◉ テレビインターホン　● ナースコール
	◉ テレビ共同受信設備	◉ アンテナ（ ◉ ＵＨＦ　● ＢＳ　● ＣＳ ）　● ＣＡＴＶ
	◉ 監視カメラ設備	● カメラ　● ビデオモニタ　● タイムラプスＶＴＲ　◉ 配管のみ　● 配管及び配線
	● 駐車場管制設備	車両検知方式　● 光線式　● ループコイル式
	◉ 防犯・入退室管理設備	機器（ ● 本工事　※ 別途工事 ）　配管（ ※ 本工事　● 別途工事 ）　配線（ ● 本工事　※ 別途工事 ）
火災報知設備	● 自動火災報知設備	● 受信機（ ● Ｐ型　● Ｒ型 ）　● 副受信機　● 中継器　● 感知器　●
	● 自動閉鎖設備	連動制御器（　回線　● 単独　● 火報受信機と一体 ）　感知器（ ● 共用　● 専用 ）
	● 非常警報設備	複合装置　● 一体形（ ※ 一般型　● 防雨型 ）　● 単独
	◉ ガス漏れ火災警報設備	受信機（　回線　● 単独　● 火報受信機と一体　◉ ＬＰガス用　● 都市ガス用 ）
中央監視制御設備	● 形式	● 警報盤　● 表示操作盤　● 監視制御装置
	● 監視制御対象設備	● 動力設備　● 受変電設備　● 自家発電設備　● 防災設備　● 照明制御　● 給排水設備　● 空調設備
	● 伝送方式	● アナログ方式　● デジタル方式
構内配電線路	◉ 電気方式	三相３線式（ ● ６．６ｋＶ　◉ ２００Ｖ ） ◉ 単相３線式１００／２００Ｖ　● 単相２線式（ ● １００Ｖ　● ２００Ｖ ）
	◉ 施工方法	◉ 地中埋設式　● 架空線式
	◉ 外灯点滅方式	● 手動　◉ 自動（ ◉ タイマー　● 自動点滅器　● 中央監視 ）
構内通信線路	◉ 用途	◉ 電話用　● 時計拡声用　● 火災報知用　● インターホン用　◉ 情報通信網用　● ＣＡＴＶ
	◉ 施工方法	◉ 地中埋設式　● 架空線式
テレビ電波障害防除設備	● 対策方策	● 都市形ＣＡＴＶへの加入　● 共同受信方式（ ● 共同アンテナ　● 館内用アンテナ用 ）
	● 責任分界点	● 各戸の保安器一次側　●

Ⅱ．特記仕様

1　一般事項

（１）現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、◉ 印の付いたものによる。

◉ 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）（以下、「標準仕様書」という。）

◉ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）（以下、「改修標準仕様書」という。）

◉ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和４年版）（以下、「標準図」という。）

（２）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針（令和４年版）」（以下「監理指針」という。）を適用する。

（３）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。

2　特記事項

（１）項目は番号に ○ 印の付いたものを適用する。

（２）特記事項のうち選択する事項は ◉ の付いたものを適用する。

◉ の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。◉ と ※ の付いた場合は共に適用する。

（３）一般共通事項のうち（　　）項は、・ 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。

	項目	特記事項
一般共通事項	① 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
	② 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第５条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第１編第１章第３節１．３．２によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。
	３ 電気工事士	契約電力５００ｋＷ以上の場合においても、第１種電気工事士により施工を行う。
	４ 工事安全計画書等	建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。
	５ 発生材の分析及び処理	引渡しを要するもの　※ 無し　● 有り（　　） 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物　※ 無し　● 有り　●本工事において調査を行う （ ● ＰＣＢ使用機器　● アスベスト含有設備資機材（ ● 配線用遮断機　●　　）） ＰＣＢ使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量ＰＣＢ分析　※ 無し　● 有り

	項目	特記事項
一般共通事項	⑥ 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ．機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。 なお、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。
	⑦ 機材の品質・性能証明	使用する機材がⅢ．機材による場合は、標準仕様書第１編第１章第４節１．４．２（２）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。
	⑧ 施工図等	提出した施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
	⑨ 完成写真等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編　平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを提出する。

区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※ １部　●　部	◉ 要　● 不要
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※ ２部　●　部	◉ 要　● 不要

⑩ 完成図等

次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。

区分	名称	部数
※ 完成図原図	完成図　● 原紙　⊗ ＣＡＤデータ　⊗ ＰＤＦデータ 施工図　● 原紙　◉ ＣＡＤデータ　◉ ＰＤＦデータ	１部
※ 完成図　２つ折製本	※ 完成図　※ 完成図（縮小版） ● 施工図	※ ２部 ● 部
※ 完成図書 ※ Ａ４版市販ファイル ● Ａ４版黒表紙製本	◉ 完成図（縮小版） ⊗ 主要機器図 ⊗ 試験成績書	※ ２部 ● 部
※ 保守用説明書 Ａ４版ファイル	※ 保守に関する指導案内書 ※ 機器取扱説明書 ※ 主要機器一覧表	※ ２部 ● 部
※ 保証書		１部
※ 官公署届出書類		１部
◉ 原図ケース・製本図面の背表紙にラベルを貼り付ける。		

⑪ 他工事との取合い

他工事との取合い		電気設備	機械設備	建築
◉ コンクリート壁、床、梁貫通部	補強	●	●	※
	スリーブ・箱入	※	●	●
● 鉄骨造の開口及び補強		●	●	※
◉ 照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート（くぎ処理共）		※	●	●
● 軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		※	●	●
● 埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠	※	●	●
	補強	●	●	※
◉ ＯＡフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強		●	●	※
◉ 埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材	切り込み	※	●	●
	補強	●	●	※
● 自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ		●	●	※
● 電気室、自家発電機室などの基礎及びピット（蓋を含む）		●	●	※
● 機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線		●	※	●
◉ 機器用コントロールスイッチ（空調機、給湯器等）の取付及び配線		◉	※	●
● テレビアンテナ	基礎	●	●	※
	アンカーボルト	※	●	●
◉ 天井点検口		●	●	※
● 自立型制御盤の基礎		※	●	●
● 機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置	※	●	●
	屋上設置	●	●	※

⑫ 工事用電力・水・その他

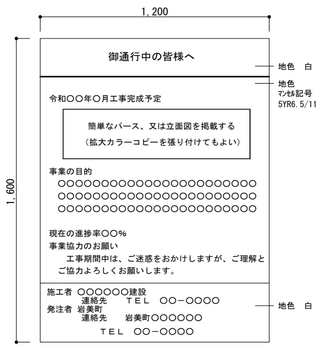
本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。

⑬ 表示板

設ける。（寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する）

※　工事表示板

●　お願い表示板



記入要領

１．書体は角ゴシックとする。

２．お願い表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。

14 足場

「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の（２）手すり据え置き方式又は（３）手すり先行専用足場方式により行う。

	児童センター（仮）建設工事（電気）	電気設備工事特記仕様書（１）	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
E—02	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

一般共通事項

⑮ 工事用仮設物
構内につくることが　※ できる　● できない

⑯ 土工事
埋め戻し土　※ 根切土の中の良質土　● 山砂の類（　　）　● 真砂土（　　）
建設発生土の処理　◉ 構外に搬出し適切に処理　※ 構内敷きならし　● 構内の指示する場所に堆積

⑰ 電線類
本工事では環境配慮の観点から、原則としてＥＭケーブルを使用するものとする。
ＥＭ電線類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。
通信ケーブルでＪＣＳ規格にない対数のケーブルはＪＣＳ規格に準じたものとする。
盤内配線はＥＭ電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。
ハーネスジョイントボックス用ＯＡタップのケーブルはハロゲン及び鉛を含まない材料とする。

⑱ 電線本数・管路等
分電盤、制御盤、端子盤などの２次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。

⑲ 屋外露出配管の仕上げ
屋外露出配管（厚鋼電線管）で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ［めっき付着量　３００g/㎡以上］とする。

20 露出配管の塗装（付属品含む）
塗装する部分　●屋上　●屋側　●屋外　●廊下　● 機械室　● 居室（　　）　●

㉑ 波付硬質合成樹脂管(FEP)
波付硬質合成樹脂管（ＦＥＰ）を使用する場合は不燃又は難燃性とする。

㉒ フラッシュプレートの材質
● 金属製（ステンレス、新金属も含む）　◉ 樹脂製

㉓ カバープレートの表示
シール等を貼付し、用途を表示する。

㉔ プルボックスの塗装
ステンレス製プルボックスの塗装　※ 無（素地仕上）　● 有（指定色仕上）

㉕ 耐震施工
設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量１ｋＮ以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。

１）機器の据付け及び取付け
設計用水平地震力は、機器重量［ｋＮ］に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。

設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	● 特定の施設		◉ 一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機　　器	２．０	１．５		１．０
	防振支持の機器		２．０		１．５
	水　槽　類		１．５		１．０
中間階	機　　器	１．５	１．０		０．６
	防振支持の機器		１．５		１．０
	水　槽　類		１．０		０．６
地下及び１階	機　　器	１．０	０．６		０．４
	防振支持の機器		１．０		０．６
	水　槽　類	１．５			

上層階の定義　２～６階建：最上階、７～９階建：上層２階、10～12階建：上層３階、13階以上：上層４階
中間階の定義　地階、１階を除く各階で上層階に該当しないもの
水槽類には燃料小出槽を含む

重要機器（◉ 配電盤　● 非常用発電装置　● 交換装置　● 直流電源装置　● ＵＰＳ装置
● 火災報知受信機　● 中央監視制御装置　● 通信総合盤　● 開閉器盤　）

２）設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の１／２とし、水平地震力と同時に働くものとする。
３）設備機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と選定については、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」（（一財）日本建築センター）を参考にする。

㉖ 接地極
接地極の材料は次による。

接地の種類	記　号	接地抵抗値	接　地　極
● 共同接地	ＥＡＥＤ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
● 共同接地	ＥＡＥＣＥＤ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
● Ａ種	ＥＡ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
● Ｂ種	ＥＢ	Ω以下	ＥＢ×２連－２組
● Ｃ種	ＥＣ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
◉ Ｄ種	ＥＤ	１００Ω以下	ＥＢ×１
● 高圧避雷器	ＥＬＨ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
● 交換機用	Ｅｔ	Ω以下	ＥＢ×３連－１組
● 通信用	ＥＡｔ	１０Ω以下	ＥＢ×３連－２組
● 通信用	ＥＤｔ及びＥＤａ	１００Ω以下	ＥＢ×１
● 電話引込口の保安器用	ＥＬｔ	１００Ω以下	ＥＢ×１
● 測定用	Ｅｏ	－	ＥＢ×１

（連結の場合、ＥＢはＤ＝１４　Ｌ＝１５００　または　Ｗ＝４０　Ｌ＝１２００とする）
（ＥＤ,ＥＤｔ,ＥＤａ,ＥＬｔ,Ｅｏの場合、ＥＢはＤ＝１０　Ｌ＝１０００　または　Ｗ＝３０　Ｌ＝９００　以上とする）
（その他単独の場合、ＥＢはＤ＝１４　Ｌ＝１５００　または　Ｗ＝４０　Ｌ＝１２００とする）

㉗ 屋上、屋側の支持金物等
ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものとする。

㉘ 結露防止
外気に面する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックスは保温、結露防止を行う。

29 アスベスト含有建材の処理
公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）　９章 環境配慮改修工事 １節 石綿含有建材の除去工事による。
処理を行うアスベスト含有建材の仕様等

建材の内容・箇所	仕様等	処理を行う範囲

※　県有施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度による登録業者を活用するものとする。
※　官公署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労働安全衛生法、大気汚染防止法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害防止条例等の関係法令に基づいて行う。
● 施工調査（分析によるアスベスト含有建材の調査）を行う。
分析方法はＪＩＳ Ａ １４８１「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。
● アスベスト粉じん濃度測定を行う。
（測定時期：　　測定場所：　　測定点：　　）
● 洗浄設備（洗眼、うがいの設備）及び更衣設備等を設ける。
● 作業場の養生として、処理場所をプラスティックシート等で囲い、外部への粉じん飛散を防止する。
対象箇所（　　）

一般共通事項

30 補修など
工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならい補修する。

31 はつり
既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

32 はつり工事における非破壊検査
探査方法　※電磁誘導式　● 放射線透過検査　●

33 あと施工アンカー
１）施工後確認試験　※ 行わない　● 行う
試験方法　引張試験機による引張試験
確認強度　対象機器ごとのアンカーボルト１本に作用する引抜き力以上
試験箇所数　１施工単位に対し１本以上
対象機器　● 配電盤　● 発電装置　● 直流電源装置　● 太陽光発電装置　● 高圧引込開閉器盤

34 室内空気中の化学物質の濃度測定
実施する。

㉟ 火災保険等
工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。
（保険の加入期限は、工事完成引渡しまで［概ね工期＋21日］とする。）

36 鳥取県公共事業環境配慮指針
※ 対象工事

㊲ 建築物省エネ法
※ 対象工事

① 電灯設備

① 照明器具
１）ＬＥＤの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。
ＬＥＤの光源色　（⊗ 昼白色　◉ 温白色　◉ 電球色 ）

② 一般照明の照度測定
3 非常用照明の照度測定
4 照明制御の照度測定等
測定結果を監督職員に提出する。（測定箇所等は、監督職員の指示による。）
※ 設置した各部屋２箇所以上　●
明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。
照度測定時期　１００%点灯時（ ※ 夜間　● 昼間 ）
調光制御点灯時（ ※ 夜間　※ 昼間 ）

② 動力設備

1 機器への接続
※ 電動機などへの接続は本工事とする。　● 別途工事

3 雷保護設備

1 大地抵抗率の測定
● 工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。
2 外部雷保護設備接地システム
● 構造体利用接地極　● Ａ型接地極　● Ｂ型接地極

4 受変電設備

1 変圧器移動車輪
2 デマンド監視装置
3 盤内照明
７５ｋＶＡ以上に取付。
● 本工事　● 別途工事
前・後に設置する。

5 電力貯蔵設備

1 交流無停電電源装置（ＵＰＳ）
停電補償時間（　　分）
方式（ ● 常時インバータ給電方式　● ラインインタラクティブ方式　● 常時商用給電方式 ）

6 発電設備

1 自家発電装置
● ディーゼル発電装置
● ガスエンジン発電装置
● ガスタービン発電装置
● 熱併給発電装置
● 燃料電池発電装置
運転時間（　　ｈ）　系統連系（ ● 高圧連系　● 高圧受電低圧みなし連系　● 低圧連系　● 無 ）
出力（　　ｋＷ）　配電盤外箱（ ● 有　● 無 ）
保安装置（ 重故障項目特記 ● 有　● 無 ）　外部用端子（ ● 要　● 不要 ）
減圧水槽及び初期注水槽の材質（ ● 鋼板製　● ステンレス鋼板製 ）
オイルタンク（ ● 地下　● 屋内 ）
据付：機械設備工事標準図（ ● 施工３０、３２（タンク室無し）　● 施工３１、３３（タンク室有り））
燃料小出槽（　　ℓℓ）：返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。
材質（ ● 鋼板製　● ステンレス製 ）
燃料油等（ ● 灯油　● 軽油　● 重油　● 燃料ガス（　　））
排気系統配管断熱材の厚さ（　　mm）　ばい煙測定口（ ● 設ける　● 設けない ）
排気ガスに含まれる窒素酸化物（　　以下）　運転音（　　ｄＢ以下）

2 太陽光発電装置
系統連系（ ● 高圧連系　● 高圧受電低圧みなし連系　● 低圧連系　● 無 ）
公称最大出力（　　ｋＷ）　耐風速（　　ｍ／ｓ）
パワーコンディショナ（　　相　線式　　Ｖ）　定格容量（　　ｋＷ）
自立運転機能（ ● 有　● 無 ）
表示装置（ ● 有　● 無 ）　方式（ ※ 液晶　●　　）

3 風力発電装置
系統連系（ ● 高圧連系　● 高圧受電低圧みなし連系　● 低圧連系　● 無 ）　定格出力（　　ｋＷ）

⑦ 構内交換設備

1 交換装置
局線応答方式（ ● 局線中継台方式　● 分散中継台方式　● ダイヤルイン方式
● ダイレクトインダイヤル方式　● ダイレクトインライン方式 ）
停電補償時間（　　分）

2 保安器用接地
※ 本工事　● 別途工事

3 壁付電話機との接続
※ モジュラージャック　● 電話用プレート

4 回線数
内線　／　／　回線　局線　／　／　回線（現用／実装／容量）

5 電話機
● 一般電話機　　台　● 多機能電話機　　台　● ファクシミリ　　台
● デジタルコードレス電話機　　台　● ＩＰ電話機　　台

6 電話機への配線
卓上電話機１台につき次のものを見込む。
● ボタン電話機（ ● EM-BTIEE 0.4－2P　●　　）（ ※ １５ｍ　●　　）
● 内線電話機（ ● EM-TIEF 0.65－2C　● TIVF 0.65－2C ）（ ※ １５ｍ　●　　）
● 多機能電話機（ ● EM-BTIEE 0.4－2P　●　　）（ ※ １５ｍ　●　　）
● ＩＰ電話機（ ● EM-UTP 0.5－4P　●　　）（ ※ １５ｍ　●　　）

⑧ 情報表示設備

1 マルチサイン装置
イメージスキャナ（ ● 設ける　● 設けない ）

2 出退表示装置
制御装置（ ● 壁掛形　● 埋込形　● 据置形 ）
呼出機能（ ● 有　● 無 ）　方式（ ● 発光ダイオード　● 液晶　●　　）

3 時刻表示装置
親時計（ ● 壁掛形　回線　● ラック形　回線 ）
太陽電池式屋外時計（ 点灯時間　　ｈ　点灯保証日数　　日 ）

9 映像音響設備

1 プロジェクタ
光出力（ ● Ⅰ形　● Ⅱ形　● Ⅲ形 ）　解像度（ ● Ａ形　● Ｂ形　● Ｃ形 ）
コントラスト比（ ● Ｘ形　● Ｙ形 ）

10 拡声設備

1 増幅器
形式（ ● 卓上形　● ラック形 ）　定格出力（　　Ｗ）　性能（ ● Ｈｉ形　● Ｌｏ形 ）
● 増幅器の入出力配線と外部配管（壁ボックス等）の接続はコネクターによる。

⑪ 誘導支援

1 音声誘導装置
検出方式（ ● 磁気方式　● 無線方式　● 画像認識方式 ）

⑫ 火災報知設備

1 自動火災報知設備
受信機（ ●　型　級　回線（蓄積型）　● 複合形　● 単独形 ）
2 自動閉鎖設備
● 防火戸用（ ※ ラッチ式　● 電磁式 ）
● 防煙ダンパー用（ ※ 電動復帰　● 手動復帰 ）
● 防火シャッター用（ ※ 別途工事　● 本工事 ）
3 ガス漏れ火災警報設備
検知器（ ● 天井取付形　◉ 壁取付形 ）

⑬ 構内配電線路

① 施工方法
埋設深さ　※　ＧＬ－３００以上、舗装のある場合は路盤下－３００以上とする。
◉ ＧＬ－６００以上（◉ 車路　● 高圧配線　◉ 幹線　●　　）

② 地中箱
蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。

3 高圧負荷開閉器
● 閉鎖形（ ● 軽耐塩形　● 重耐塩形 ）　● 地絡継電器付（ ※ 方向性　● 無方向性 ）
● 避雷器内蔵
※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。

4 高圧ケーブルの端末部
高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策（熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。

5 高圧ケーブルの屋外端末処理
● 一般形　● 耐塩形

⑥ 標識シート
※ 高圧　◉ 低圧

7 照明用ポール
照明用ポールには配線用遮断器（トリップ機能なし）又はカットアウトスイッチ（素通しヒューズ）を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。

⑭ 構内通信線路

① 施工方法
埋設深さ　※　ＧＬ－３００以上、舗装のある場合は路盤下－３００以上とする。
◉ ＧＬ－６００以上（ ●　　● 　　）

② 地中箱
蓋の記号表示は鋳型流込み（鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入）とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。

③ 標識シート
◉ データ回線　◉ 電話　● ＣＡＴＶ　●

15 テレビ電波受信障害調査

1 調査仕様
図面に記載されていない事項は、すべて（一社）日本ＣＡＴＶ技術協会の「建造物によるテレビ受信障害調査要領」及び「建造物によるテレビ受信障害調査要領（地上デジタル放送）」の最新版により調査を行い、同協会の技術審査を受けるものとする。

2 テレビ電波受信障害調査時期
※ 事前　● 中間　※ 事後

3 受信する受信波及び地点数
中継局　波：　地点
中継局　波：　地点

4 報告書提出部数
※ 事前　３部　● 中間　部　※ 事後　３部

⑯ その他

① 機器取付高
機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高３ｍ以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。

名　　称		測　点	取付高（mm）
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	地上～中心	1,800～2,200
電灯	分電盤・ＯＡ盤・実験盤	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	スイッチ	〃	1,300
	〃　（多機能トイレ）	〃	1,100
	コンセント（一般）	〃	300
	〃　（和室）	〃	150
	〃　（台上）	台上～中心	150
	〃　（土間）	床上～中心	800～1,300
	〃　（車椅子用）	〃	900
	ブラケット（一般）	〃	2,100～2,300
	〃　（誘導）	〃	2,000～2,500
	〃　（鏡上）	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500（上端1,900以下）
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ	〃	1,300
構内交換	端子盤	床上～下端	300
	保安器箱	天井下～上端	200
	壁付アウトレット	床上～中心	300
	〃　（和室）	〃	150
電気時計	壁掛形親時計	床上～中心	1,500（上限1,900以下）
	子時計	〃	天井高×0.9
拡声	壁付アッテネータ	〃	1,300

名　　称		測　点	取付高(mm)
表示	表示盤	床上～中心	天井高×0.9
	壁付発信器	〃	1,300
	ベル、ブザー、チャイム	〃	2,300
	受付押ボタン（一般）	〃	1,300
	電源箱	床上～下端	300
誘導支援	外部受付用インターホン(子機)	標準図による	
	壁付インターホン(上記以外)	床上～中心	1,300
	壁付押ボタン(多機能トイレ)	〃	900
	壁付押ボタン(多機能トイレ) 床転倒時用	〃	300
テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上端	200
	テレビ端子	床上～中心	300
	〃　（和室）	〃	150
			1,500
火災報知	受信機・副受信機	床上～操作部	800～1,500
	機器収容箱	〃	800～1,500
	発信機	床上～中心	800～1,500
	ベル	天井下～上端	200
	表示灯	〃	200
ガス検知	ガス漏れ中継器	天井下～中心	300
	検知器（都市ガス）	天井下～下端	300
	〃　（ＬＰガス）	床上～上端	300

２ 工事のため送電線及び配電線の近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡し、事故防止に努めるものとする。

Ⅲ．機　材

工事に使用する機器及び材料は、図面に仕様等が明記してあるものを除き、原則として標準仕様書に規定するもの及び（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　設備機材等評価名簿」による。
ただし、盤類は上記によるほか以下の製造業者とする。

㈱永井電機工業所　　㈲平木電機産業
小林制電㈱　　㈱富士オートメーション
勝英産業㈱　　㈲増岡電機製作所

	児童センター（仮）建設工事（電気）	電気設備工事特記仕様書（２）	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
E—03	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

官官境界線

機械スペース

カラー
アスファルト舗装

通用口

申請建物１

可変側溝

芝貼(新設)

官官境界線

官民境界線

角フリューム

(+180) [+80]

[+60]

[±0]

[+100]

(+100) [±0]

[+400]

[+150]

[+720]

[+750]

[+520]

[+470] [+370]

[+440] [+340]

(+1,140) [+1,040]

[+330] [+230]

[+100]

[+200※]

[+430] [+330]

(+110) [+10]

[+120]

(-420) [-520]

(-820) [-920]

(-730) [-830]

(-440) [-540]

KBM 4.688 (-112) [-212]

U形側溝240

アプローチ

弱電総合盤

ＬＭ－１分電盤

ＥＤ

Ｅ8°（ＶＥ16）ＳＰＤ用(低圧用)

Ｅ2°（ＶＥ16）ＳＰＤ用(同軸用)

Ｅ2°（ＶＥ16）ＳＰＤ用(監視カメラ用)

設計GL 4.90 (+100) [±0]

公衆便所
(申請建物2)

電灯分電盤

駐輪場
(申請建物3)

アクセス道路
(町道として整備予定 幅員７m)

構内柱（コンクリート柱）

引込開閉器盤

Ｅ14°（ＶＥ16）

ＨＨ1

ＨＨ2

A

B

C

D

E

F

4.500

5.000

中国電力引込

中電柱　ウラドメヒキダシ ２９左１

4.90 ：標高
(000) ：BMからの高さ
[000] ：設計GLからの高さ

ハンドホールリスト

⊠ ＨＨ1	Ｈ1－6（Ｒ8Ｋ－60）
⊠ ＨＨ2	Ｈ1－6（Ｒ2Ｋ－60）

A

ＥＭ－ＣＥＴ60° Ｅ14°（ＦＥＰ65）	電灯
ＥＭ－ＣＥＴ38°（ＦＥＰ50）	動力
ＥＭ－ＣＥＴ14° Ｅ2.0 （ＦＥＰ40）	トイレ電源

B

－C－ （ＦＥＰ50）	電話引込用
－C－ （ＦＥＰ50）	情報引込用
－C－ （ＦＥＰ50）×2	通信用予備

C

ＥＭ－ＣＥＴ60° Ｅ14°（ＦＥＰ65）	電灯
ＥＭ－ＣＥＴ38°（ＦＥＰ50）	動力

D

ＥＭ－ＡＥ0.9－2Ｃ （ＦＥＰ30）	トイレ呼出
－C－ （ＦＥＰ30）	監視カメラ
－C－ （ＦＥＰ50）	電話引込用
－C－ （ＦＥＰ50）	情報引込用
－C－ （ＦＥＰ50）×2	通信用予備

E

ＥＭ－ＣＥＴ14° Ｅ2.0 （ＦＥＰ40）	トイレ電源

F

ＥＭ－ＡＥ0.9－2Ｃ （ＦＥＰ30）	トイレ呼出
－C－ （ＦＥＰ30）	監視カメラ

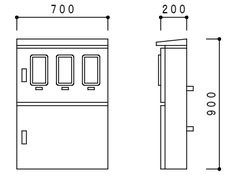
特　記

1．図中 ◪ 印は、ケーブル埋設標（鉄製）を示す。
　図中 ◪ 印は、ケーブル埋設標（コンクート製）を示す。
2．厚鋼電線管の露出施工部分は溶融亜鉛メッキ仕上げとし、土中埋設部分は防食テープ巻きとする。
3．電線管とＦＥＰ管の接続部は、異種管接続材を使用のこと。

構内配電線路設備　平面図　S=1:200

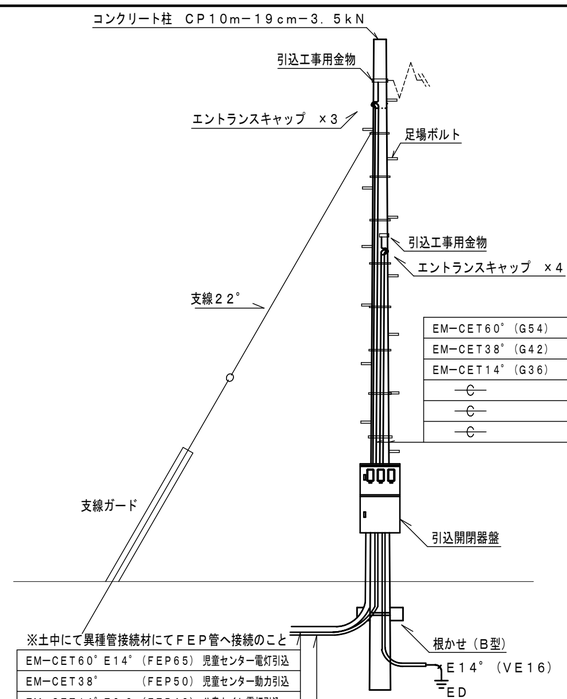
Whs 引込開閉器盤用キャビネット
700W×900H×200D　屋外・防水 SUS製

1φ3W200/100V EM-CET60°	1φ3W200/100V EM-CET14°	3φ3W200V EM-CET38°
Wh	Wh	Wh
電力会社取付	電力会社取付	電力会社取付
MCCB3P 225AF／225AT	MCCB3P 50AF／40AT	MCCB3P 100AF／100AT
児童センター 電灯	公衆トイレ 電灯	児童センター 動力



屋外防水型、SUS製、屋根付
指定色焼付塗装　ハンドル封印付
図中寸法は参考とする。

引込開閉器盤　結線図・参考姿図



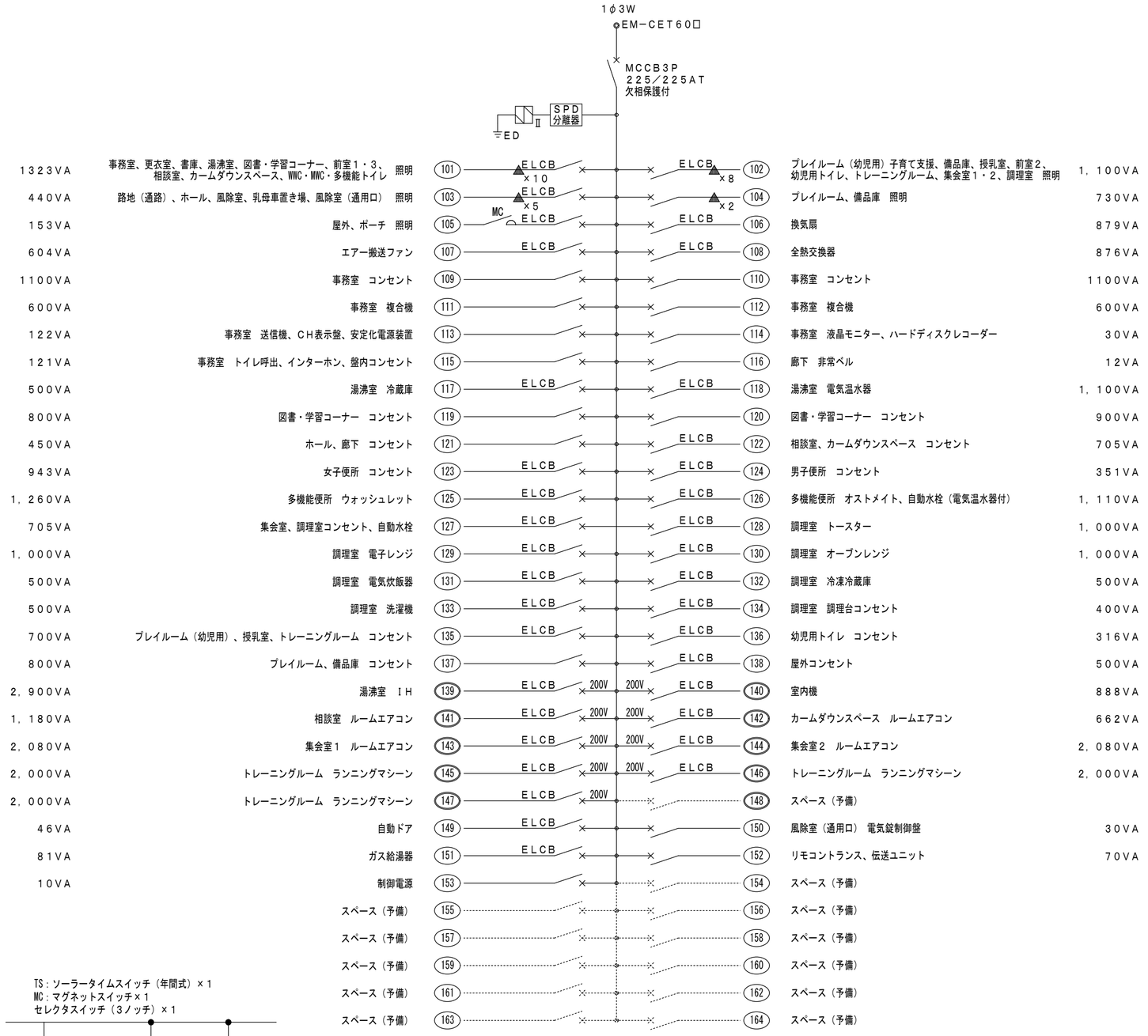
ＥＭ－ＣＥＴ60°（Ｇ54）	児童センター電灯引込
ＥＭ－ＣＥＴ38°（Ｇ42）	児童センター動力引込
ＥＭ－ＣＥＴ14°（Ｇ36）	公衆トイレ電灯引込
－C－	（Ｇ54）×1　電話引込用
－C－	（Ｇ54）×1　情報引込用
－C－	（Ｇ54）×2　通信用予備

※土中にて異種管接続材にてＦＥＰ管へ接続のこと

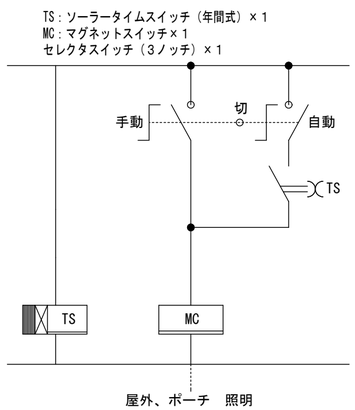
ＥＭ－ＣＥＴ60° Ｅ14°（ＦＥＰ65）	児童センター電灯引込
ＥＭ－ＣＥＴ38°（ＦＥＰ50）	児童センター動力引込
ＥＭ－ＣＥＴ14° Ｅ2.0（ＦＥＰ40）	公衆トイレ電灯引込
－C－	（ＦＥＰ50）×1　電話引込用
－C－	（ＦＥＰ50）×1　情報引込用
－C－	（ＦＥＰ50）×2　通信用予備

装柱参考図

	児童センター（仮）建設工事（電気）	構内配電線路設備　平面図	SCALE S = 1:200	図面縮小率 A3 70.7%
E－04	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



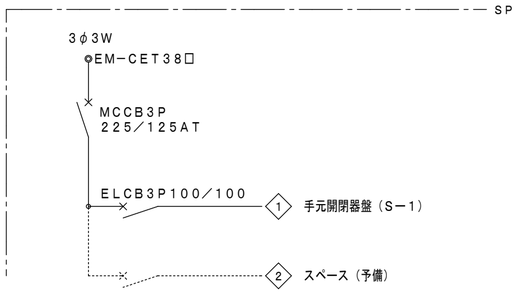
TS：ソーラータイムスイッチ（年間式）×1
MC：マグネットスイッチ×1
セレクタスイッチ（3ノッチ）×1

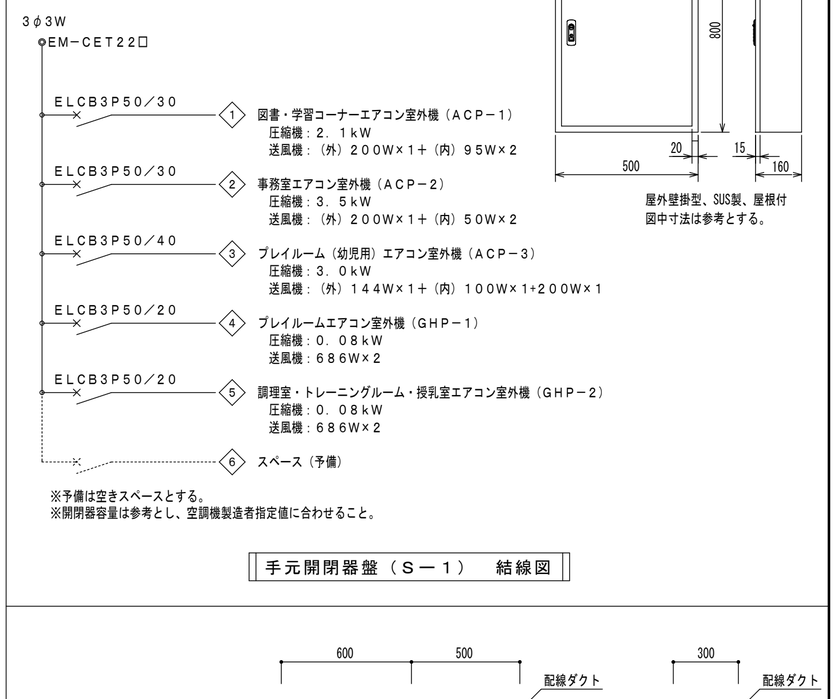


MCCB2P50／20AT ×16（100V）
ELCB2P50／20AT ×27（100V）
ELCB2P50／20AT × 9（200V）
リモコントランス（100／24V） × 2
リレー制御用T／U（4回路用） ×11
20Aフルパワーリモコンリレー ×25
年間プログラムタイマユニット（フル2線信号出力形）×1
伝送ユニット ×2
露出(盤内)コンセント 2P15A×1 接地極付×2
同軸用SPD×1（弱電総合盤内）
監視カメラ用SPD×2（弱電総合盤内）
※予備は空きスペースとする。

鋼板製 屋内自立型 指定色塗装

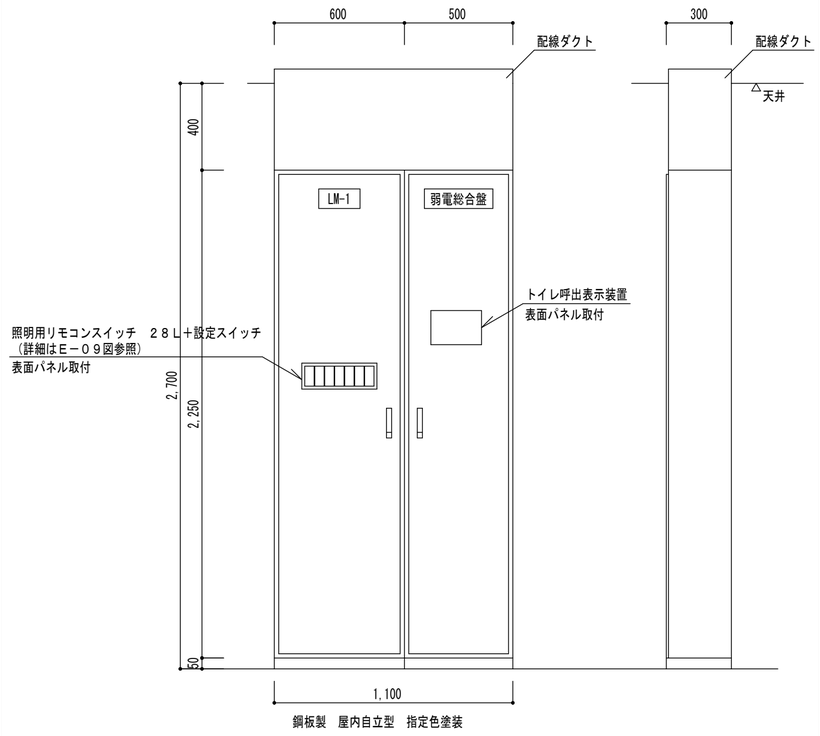
LM−1分電盤 結線図





※予備は空きスペースとする。
※開閉器容量は参考とし、空調機製造者指定値に合わせること。

手元開閉器盤（S−1） 結線図



鋼板製 屋内自立型 指定色塗装

LM−1分電盤、弱電総合盤 参考姿図（1）

	児童センター（仮）建設工事（電気）	LM−1分電盤 結線図・参考姿図	SCALE —	図面縮小率 A3 70.7%
E−05	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第168701号 塚田 隆		2025.08

凡例（配管配線）

図中特記なき配管配線は下記による

電灯設備		
――――-――	（屋外）ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ（１Ｃアース）	地中埋設（ＦＥＰ３０）
――――-――	（屋内）ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ（１Ｃアース）	天井内ころがし
――――//-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ	天井内ころがし
――――//-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ	天井内ころがし
――――//-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ×２（１Ｃアース）	天井内ころがし
――――5//-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ+３Ｃ（１Ｃアース）	天井内ころがし
――――――――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ（１Ｃアース）	床隠ぺい
―――//―――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ	床隠ぺい
照明リモコン設備		
――――S//-――	ＥＭ－ＣＥＥＳ１．２５□－２Ｃ	天井内ころがし
電灯（換気電源）設備		
――――-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ（１Ｃアース）	天井内ころがし
――――//-――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ	天井内ころがし
―――//―――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－２Ｃ	床隠ぺい
コンセント設備		
――――-――	ＥＭ－ＥＥＦ２．０－３Ｃ　（１Ｃアース）	天井内ころがし
――――――――	ＥＭ－ＥＥＦ２．０－３Ｃ　（１Ｃアース）	床隠ぺい
――――――――	ＥＭ－ＥＥＦ２．０－３Ｃ　（１Ｃアース）	壁・ライニング内隠ぺい（ＰＦ２２）
構内情報通信網・構内交換設備		
―――●―――	床隠ぺい（ＰＦ１６）	
誘導支援設備		
――――//-――	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｃ	天井ころがし
――――//-――	ＥＭ－ＡＥ０．９－３Ｃ	天井ころがし
―――//―――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ（１Ｃアース）	床隠ぺい
―――AE//―――	ＥＭ－ＡＥ０．９－２Ｃ	床隠ぺい
テレビ共同受信設備		
――――5C-FB//-――	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	天井ころがし
―――5C-FB//―――	ＥＭ－Ｓ－５Ｃ－ＦＢ	床隠ぺい
ガス漏れ火災警報設備		
―――R//―――	給湯用リモコンケーブル（機械設備支給品）	床隠ぺい
―――AE//―――	ＥＭ－ＡＥ０．９－３Ｃ	床隠ぺい
――――AE//…――	ＥＭ－ＡＥ０．９－３Ｃ	設備トレンチ内（Ｇ１６）
―――AE//―――.	ＥＭ－ＡＥ０．９－３Ｃ	（Ｇ１６）
非常警報設備		
――――――――	ＥＭ－ＥＥＦ１．６－３Ｃ　（１Ｃアース）	床隠ぺい
監視カメラ・防犯・入退室管理設備		
――――-――	天井隠ぺい（ＰＦ１６）	
――――――――	床隠ぺい（ＰＦ１６）	

凡例（記号）

図中特記なき記号は下記による

記号	名称	備考
電灯設備		
●	埋込スイッチ	１Ｐ１５Ａ×１　樹脂プレート
●3	埋込スイッチ	３Ｗ１５Ａ×１　樹脂プレート
●●	埋込スイッチ+パイロットスイッチ	１Ｐ１５Ａ×１+ＰＬ×１　樹脂プレート
●●3	埋込スイッチ+パイロットスイッチ	３Ｗ１５Ａ×１+ＰＬ×１　樹脂プレート
▽	人感センサー親機	天井付
▽K	人感センサー親機	天井付　換気扇連動用
[S]	人感センサー親機	壁付
S	人感センサー子機	壁付
●R	操作ユニット	１回路用　樹脂プレート
□	ジョイントボックス	合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ　中四角　浅型
⊛	リモコンスイッチ	フル２線式　樹脂プレート （回路数は図中傍記による。）
電灯（換気電源）設備		
○	パイロットスイッチ	ＰＬ×１　樹脂プレート
◎	パイロットスイッチ	ＰＬ×４　樹脂プレート
©x4	機器用コントロールスイッチ	×４　樹脂プレート　機械設備支給品
□	ジョイントボックス	合成樹脂製ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ　中四角　浅型
コンセント設備		
⊕2E	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　接地極付　樹脂プレート
⊕EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×１　接地極、接地端子付　樹脂プレート
⊕2EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　接地極、接地端子付　樹脂プレート
⊕2EETx2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×４　接地極、接地端子付　樹脂プレート
⊕200V	埋込コンセント	２Ｐ２０Ａ×１　接地極、接地端子付　２００Ｖ　樹脂プレート
⊕K.WPE	防水コンセント	抜止　２Ｐ１５Ａ×２　接地極、接地端子付　鍵付き
⊕WPE	入線機能付防水コンセント	抜止　２Ｐ１５Ａ×１　接地端子付
⊛	天井コンセント	２Ｐ２０Ａ×１　接地極、接地端子付　２００Ｖ　樹脂プレート
ロJ	アウトレットボックス	合成樹脂製　中四角　浅型
構内情報通信網設備		
⊜	情報用アウトレット	合成樹脂製　中四角　浅型　樹脂プレート　（ボックス、プレートのみ）
⊜⊜	情報・通信用フロアアウトレット	×２　（ボックス、プレートのみ）
構内交換設備		
◉	電話用アウトレット	合成樹脂製　中四角　浅型　樹脂プレート　（ボックス、プレートのみ）
◉FAX	ＦＡＸ用アウトレット	合成樹脂製　中四角　浅型　樹脂プレート　（ボックス、プレートのみ）
情報表示設備		
◷	電波時計	３１０φ

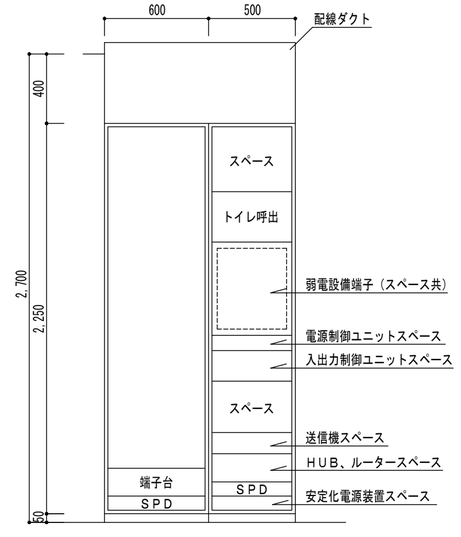
記号	名称	備考
誘導支援設備		
⊗	廊下灯	
R	復旧ボタン	
N	プルスイッチ付押釦スイッチ	
①	インターホン親機	
ⓟ	ドアホン	
□	ジョイントボックス	合成樹脂製　中四角　浅型
ガス漏れ火災警報設備		
G	ガス漏れ検知器	機械設備支給品
R	給湯リモコン	機械設備支給品
GM	ガス遮断弁	機械設備工事
非常警報設備		
BOF	非常警報装置	フラット一体型　縦型（埋込型）
監視カメラ設備		
	監視カメラ	警備工事（ボックス、プレートのみ）
防犯・入退室管理設備		
	パッシブセンサー	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	非常用押ボタン	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	電気錠制御盤	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	電気錠	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	コントロールボックス	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	差動式スポット型感知器	警備工事（ボックス、プレートのみ）
	定温式スポット型感知器	警備工事（ボックス、プレートのみ）
S	煙感知器	警備工事（ボックス、プレートのみ）

特記

1．風除室、ホール、幼児用トイレ、風除室（通用口）の床下配線はＰＦ管で保護すること。
2．屋外に面する壁の室内に取り付ける配線器具は結露防止カバーを取付のこと。

弱電設備端子リスト

設備名	インターホン トイレ呼出	電気錠	電話
	10P	スペース	スペース

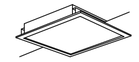


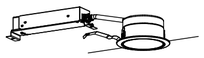
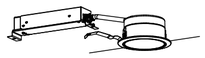
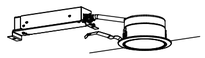
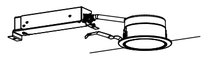
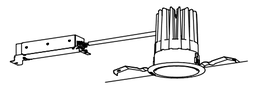
ＬＭ－１分電盤、弱電総合盤　参考姿図（２）

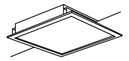
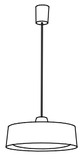
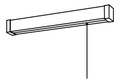
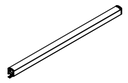
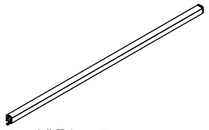
	児童センター（仮）建設工事（電気）	凡例、特記	SCALE ―	図面縮小率 A3 70.7%
E―06	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

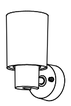
照明器具　参考姿図

図中品番は参考とする

A	LEDベースライト 直付	B	LEDベースライト 直付	C	LEDベースライト 直付	D	LEDベースライト 直付	E	LEDベースライト 直付	F	LEDベースライト スクエア 埋込型
	LSS9-2-15		LSS9-4-23		LSS9-4-23+FK41534		LSS9-4-48		LSS9-4-65		LRS9-4-45
											
器具光束1600lm、消費電力11.6W LED、昼白色（5000K）		器具光束2500lm、消費電力16.3W LED、昼白色（5000K）		器具光束2500lm、消費電力16.3W LED、昼白色（5000K） FK41534(ガード)		器具光束5200lm、消費電力31.9W LED、昼白色（5000K）		器具光束6900lm、消費電力43.1W LED、昼白色（5000K）		器具光束5080lm、消費電力34.0W LED、昼白色（5000K） □450	

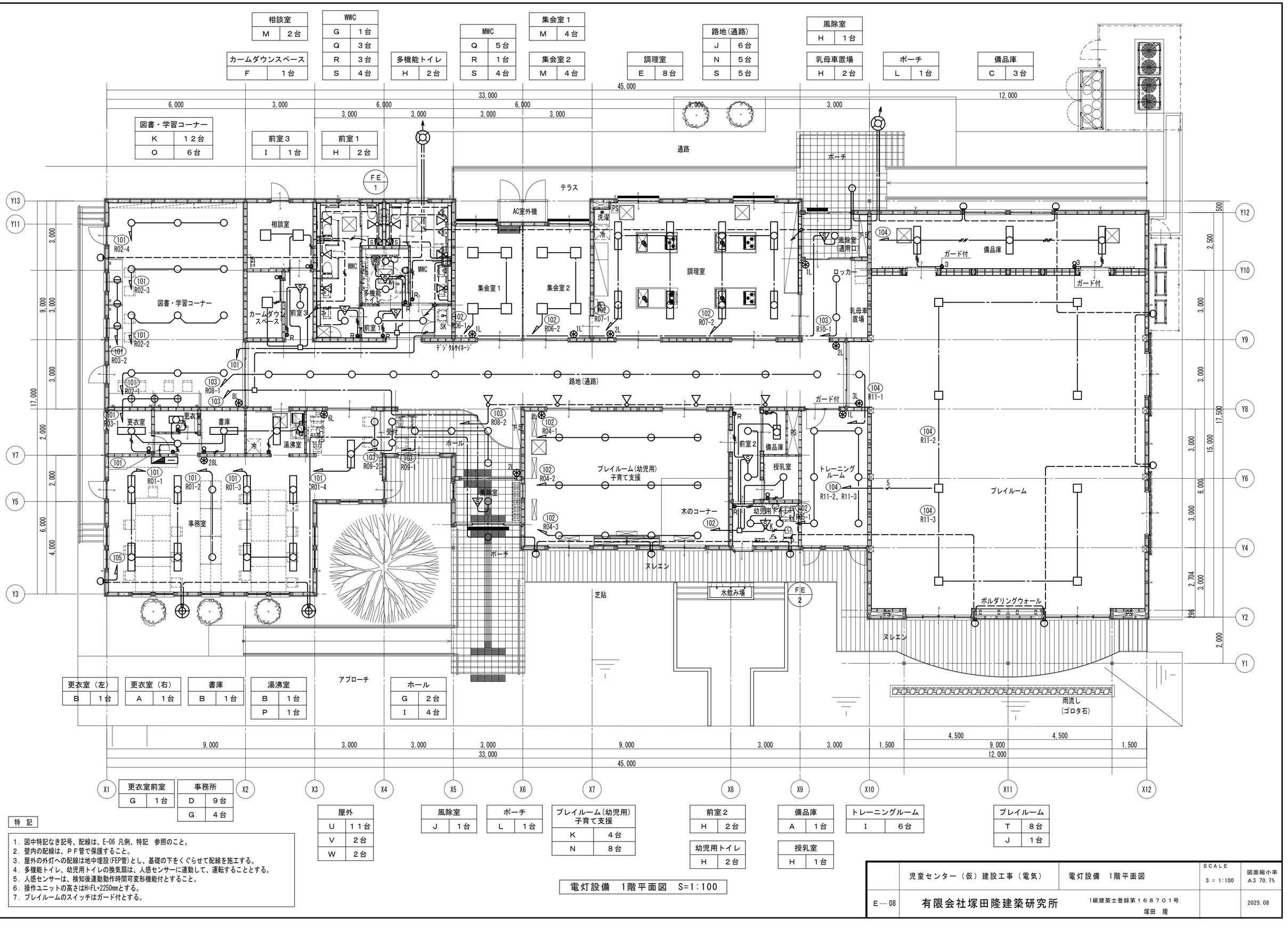
G	LEDダウンライト	H	LEDダウンライト	I	LEDダウンライト	J	LEDダウンライト	K	LEDダウンライト	L	LEDダウンライト
	XND1039WNLE9		XND1539WNLE9		XND2039WNLE9		XND2539WNLE9		XND3539WVLJ9		XNW1531WNLE9
											
器具光束1035lm、消費電力7.0W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束1680lm、消費電力11.6W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束2050lm、消費電力15.0W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束2490lm、消費電力18.6W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束3980lm、消費電力29.1W LED、温白色（3500K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間60000時間（光束維持率80%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束1280lm、消費電力12.4W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 枠：アルミダイカスト（ホワイトつや消し仕上） パネル：アクリル（透明）、埋込穴：φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V

M	LEDベースライト スクエア 埋込型	N	LEDペンダント	O	LEDペンダント	P	LED流し元灯	Q	LEDベーシックライン照明	R	LEDベーシックライン照明
	XL572PFVKLA9		LGBZ6181		SLB15101W		LGB85038LE1		LGB50286XB1		LGB50072XB1
											
器具光束3640lm、消費電力26.0W LED、昼白色（5000K） □450、乳白パネル、調光可能タイプ（約10～100%） 本体・枠：鋼板（高反射白色粉体塗装） パネル：ポリカーボネート（乳白） 光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 電圧：100-242V		器具光束3500lm、消費電力30.9W LED、昼光色（6500K）、電球色（2700K） カバー：プラスチック（乳白つや消し）、セード：（ホワイト） 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） コード収納型フランジ、コードハンガー付 リモコンで（100%～5%）調光、専用リモコン送信器同梱 引掛シーリング方式、電圧：100V		器具光束379lm、消費電力5.0W LED、電球色（2700K） カバー：アクリル（乳白つや消し） 埋込穴φ70 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 半埋込型フランジ、電圧：100V 3500Kランプ加工		器具光束1100lm、消費電力12.0W LED、昼白色（5000K） W-580　H-65　出しろ64 カバー：プラスチック（乳白） プルスイッチ付、拡散タイプ 壁直付型 電圧：100V		器具光束3060lm、消費電力26.0W LED、昼白色（5000K） カバー（乳白つや消し）付 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・据置取付型 送り用端子台付、電圧：100V Ｌ＝900mmタイプ		器具光束3020lm、消費電力30.0W LED、昼白色（5000K） カバー（乳白つや消し）付 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 拡散タイプ、天井直付型・壁直付型・据置取付型 送り用端子台付、電圧：100V Ｌ＝1500mmタイプ	

S	LEDスポットライト	T	LED高天井用照明器具　直付	U	LEDブラケット	V	LED投光器	W	LEDローポールライト		
	XAS5000N-CC1		NYM20221+NYK00116-LR9+NYK00114		LGW85015WF		NYS15071KLE7+DYDX4066＋DYDX2409H		YYY76151		
											
器具光束1020lm、消費電力9.3W LED、昼白色（5000K） セード：プラスチック（ホワイト） 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 可動範囲上下92度、回転方向360度 位相制御式（2線式）、電圧：100V		器具光束16000lm、消費電力83.6W LED、昼白色（5000K） 本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明） アーム：亜鉛鋼板、落下防止ワイヤー付 光束維持時間60000時間（光束維持率85%） 器具本体（2.1kg）、電圧：100-242V NYK00116(下面ガード)+NYK00114(側面ガード)		器具光束321lm、消費電力4.3W LED、電球色（2700K） カバー：ガラス（乳白） プラスチック（ホワイト） 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 防湿・防雨型、ネジ込み方式、天井・壁直付型、カバーキャッチ付 電圧：100V、3500Kランプ加工		器具光束4600lm、消費電力32.7W LED、昼白色（5000K） 本体：アルミ（ミディアムグレーメタリック） パネル：ポリカーボネート（透明つや消し） 光束維持時間60000時間（光束維持率80%） 保護等級IP65、耐風速60m/s、落下防止ワイヤー付 耐雷サージ：15KV、防雨型・防噴流型・耐塵型、電圧：100-242V 灯具：重耐塩仕様加工、DYDX4066(アーム)+DYDX2409H(ポール)		器具光束795lm、消費電力7.7W LED、昼白色（5000K） 本体：アルミダイカスト（ミディアムグレーメタリック） ポール：ステンレス（ミディアムグレーメタリック） グローブ：ポリカーボネート（透明内面つや消し） ポール径：φ100、地上高：457、保護等級：IP23 光束維持時間40000時間（光束維持率70%）、電圧：100V ランプ：LLD3020N-CE1　重耐塩仕様加工		

※消費電力は、JIS C 8105-3 による。

	児童センター（仮）建設工事（電気）	照明器具参考姿図	SCALE	図面縮小率
E―07	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆	―	A3 70.7%
				2025.08

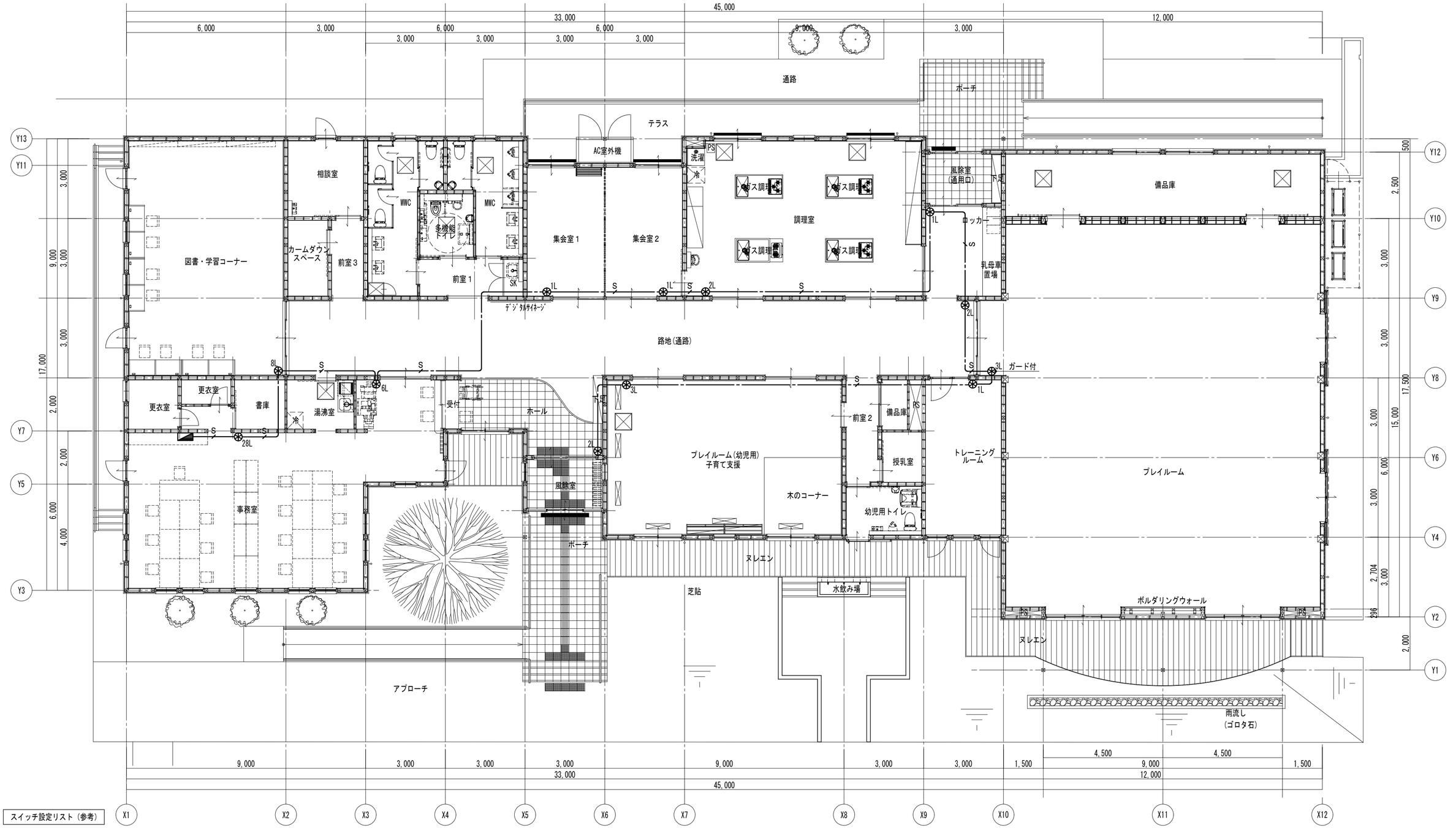


電灯設備　1階平面図　S=1:100

特　記

1．図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2．壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3．屋外の外灯への配線は地中埋設(FEP管)とし、基礎の下をくぐらせて配線を施工する。
4．多機能トイレ、幼児用トイレの換気扇は、人感センサーに連動して、運転することとする。
5．人感センサーは、検知後連動動作時間可変形機能付とすること。
6．操作ユニットの高さはH=FL+2250mmとする。
7．プレイルームのスイッチはガード付とする。

	児童センター（仮）建設工事（電気）	電灯設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E－08	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



スイッチ設定リスト（参考）

事務室　６Ｌ		図書・学習コーナー　８Ｌ		集会室１　１Ｌ		ホール　２Ｌ	
1	Ｒ０１－１（事務室南）	1	Ｒ０２－１（図書・学習東）	1	Ｒ０６－１（集会室１）	1	Ｒ０９－１（ホール）
2	Ｒ０１－２（事務室中央）	2	Ｒ０２－２（図書・学習中央東）			2	Ｒ０９－２（ホール受付）
3	Ｒ０１－３（事務室北）	3	Ｒ０２－３（図書・学習中央西）	集会室２　１Ｌ			
4	Ｒ０１－４（事務室受付）	4	Ｒ０２－４（図書・学習西）	1	Ｒ０６－２（集会室２）	乳母車置場　１Ｌ	
5	事務室　全灯	5	Ｒ０３－１（図書・学習東机上）			1	Ｒ１０－１（乳母車置場）
6	予備	6	Ｒ０３－２（図書・学習南机上）	調理室　２Ｌ			
		7	図書・学習コーナー　全灯	1	Ｒ０７－１（調理室南）	プレイルーム　３Ｌ	
プレイルーム(幼児用)子育て支援　３Ｌ		8	予備	2	Ｒ０７－２（調理室北）	1	Ｒ１１－１（プレイルーム入口）
1	Ｒ０４－１（子育て支援西）					2	Ｒ１１－２（プレイルーム西）
2	Ｒ０４－２（子育て支援中央）	トレーニングルーム　１Ｌ		路地通路　２Ｌ		3	Ｒ１１－３（プレイルーム東）
3	Ｒ０４－３（子育て支援東）	1	Ｒ０５－１（トレーニングルーム）	1	Ｒ０８－１（路地）		
				2	Ｒ０８－２（路地壁面）		

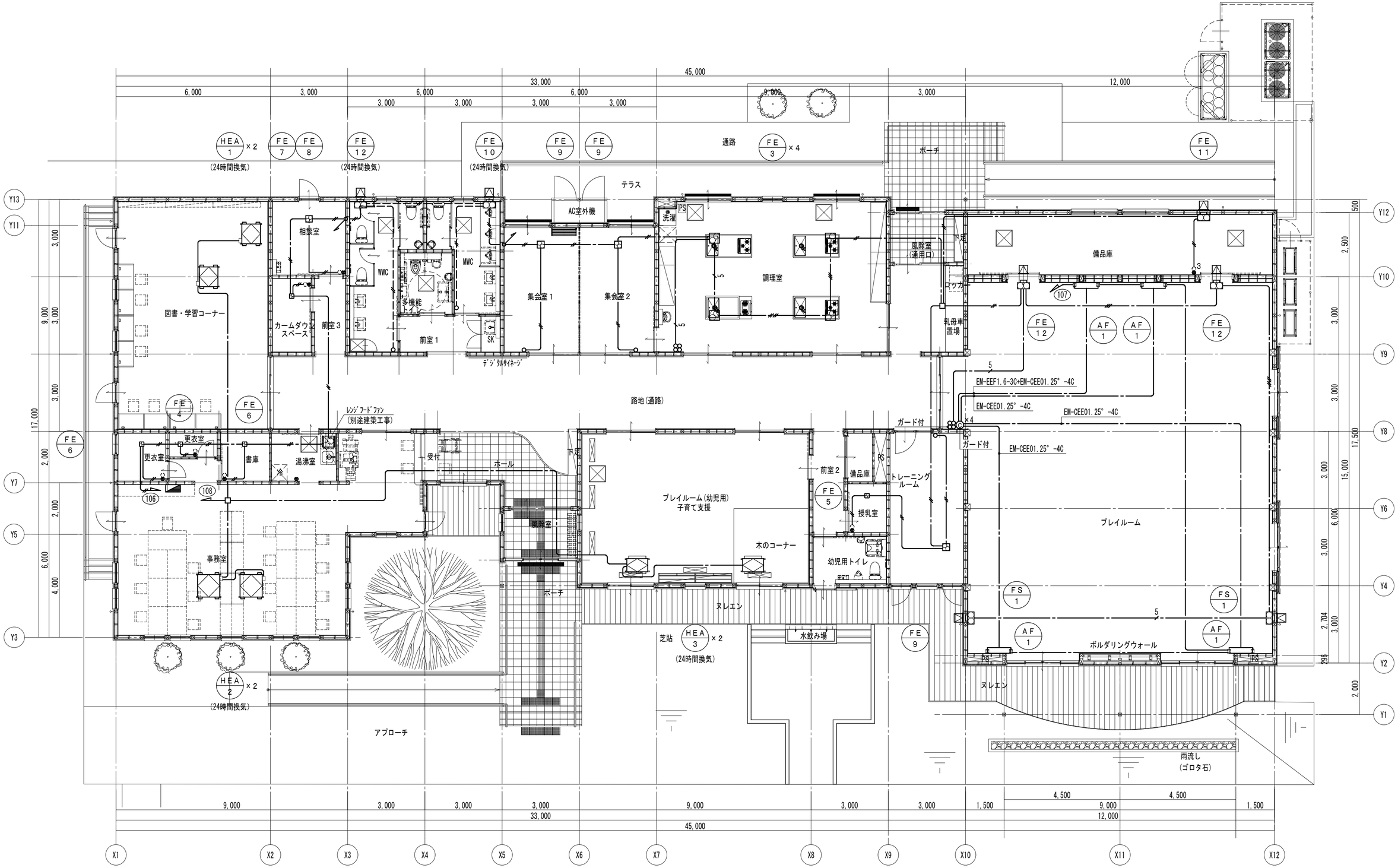
事務室　２８Ｌ							
1	Ｒ０１－１（事務室南）	13	Ｒ０４－１（子育て支援西）	25	Ｒ１０－１（乳母車置場）
2	Ｒ０１－２（事務室中央）	14	Ｒ０４－２（子育て支援中央）	26	Ｒ１１－１（プレイルーム入口）
3	Ｒ０１－３（事務室北）	15	Ｒ０４－３（子育て支援東）	27	Ｒ１１－２（プレイルーム西）
4	Ｒ０１－４（事務室受付）	16	Ｒ０５－１（トレーニングルーム）	28	Ｒ１１－３（プレイルーム東）
5	事務室　全灯	17	Ｒ０６－１（集会室１）		
6	Ｒ０２－１（図書・学習東）	18	Ｒ０６－２（集会室２）		
7	Ｒ０２－２（図書・学習中央東）	19	Ｒ０７－１（調理室南）		
8	Ｒ０２－３（図書・学習中央西）	20	Ｒ０７－２（調理室北）		
9	Ｒ０２－４（図書・学習西）	21	Ｒ０８－１（路地）		
10	Ｒ０３－１（図書・学習東机上）	22	Ｒ０８－２（路地壁面）		
11	Ｒ０３－２（図書・学習南机上）	23	Ｒ０９－１（ホール）		
12	図書・学習コーナー　全灯	24	Ｒ０９－２（ホール受付）		

照明リモコン設備　1階平面図　S=1:100

特　記

1．図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2．壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3．図中スイッチ設定リストは参考とし、施設担当者及び監督員へ確認の上設定すること。

	児童センター（仮）建設工事（電気）	照明リモコン設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E―09	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

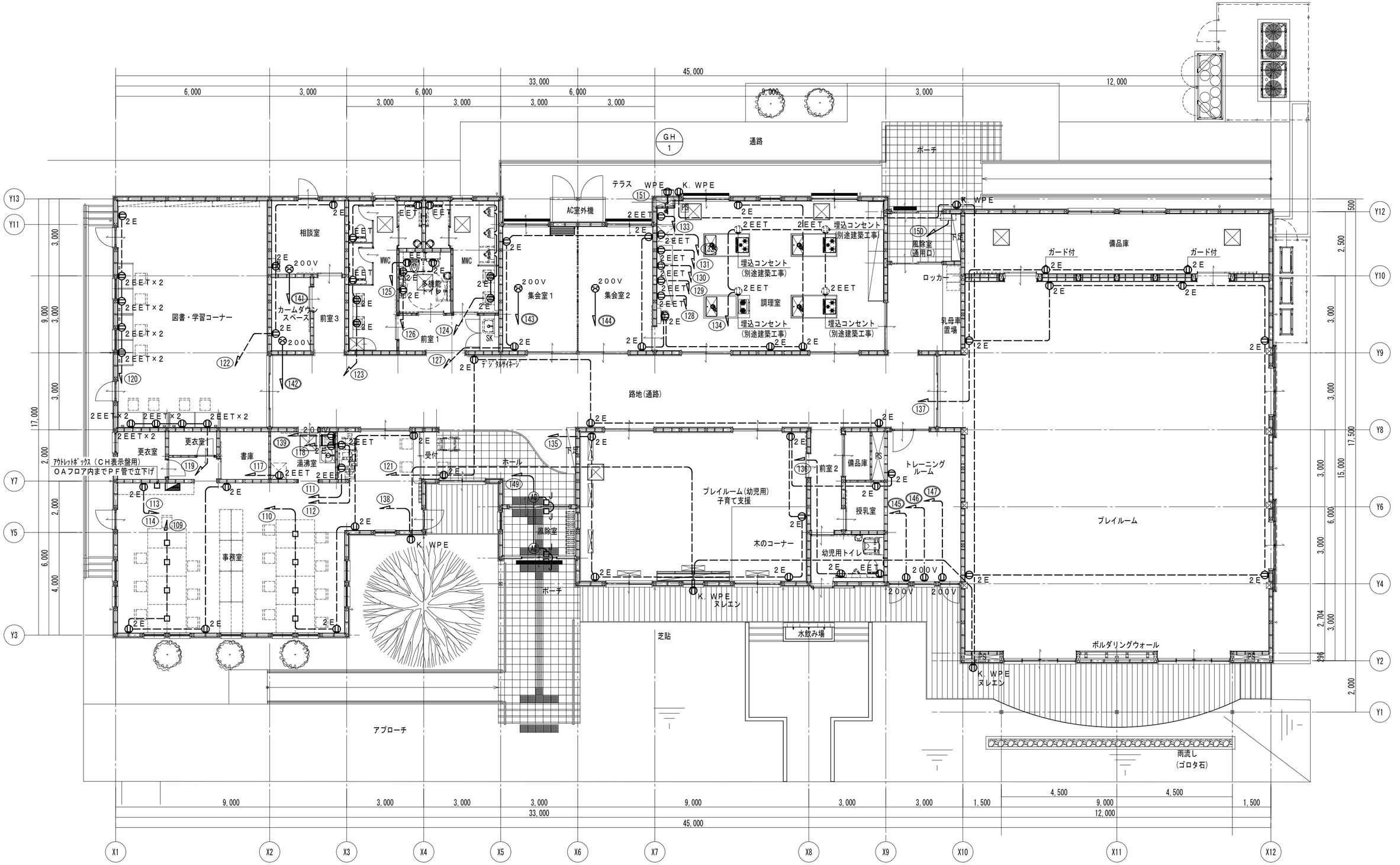


特　記

1．図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2．壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3．特記なき白点線の器具は電灯設備同一器具とする。（E-08 電灯設備 1階平面図　参照）
4．プレイルームのスイッチはガード付とする。

電灯（換気電源）設備　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	電灯（換気電源）設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E—10	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

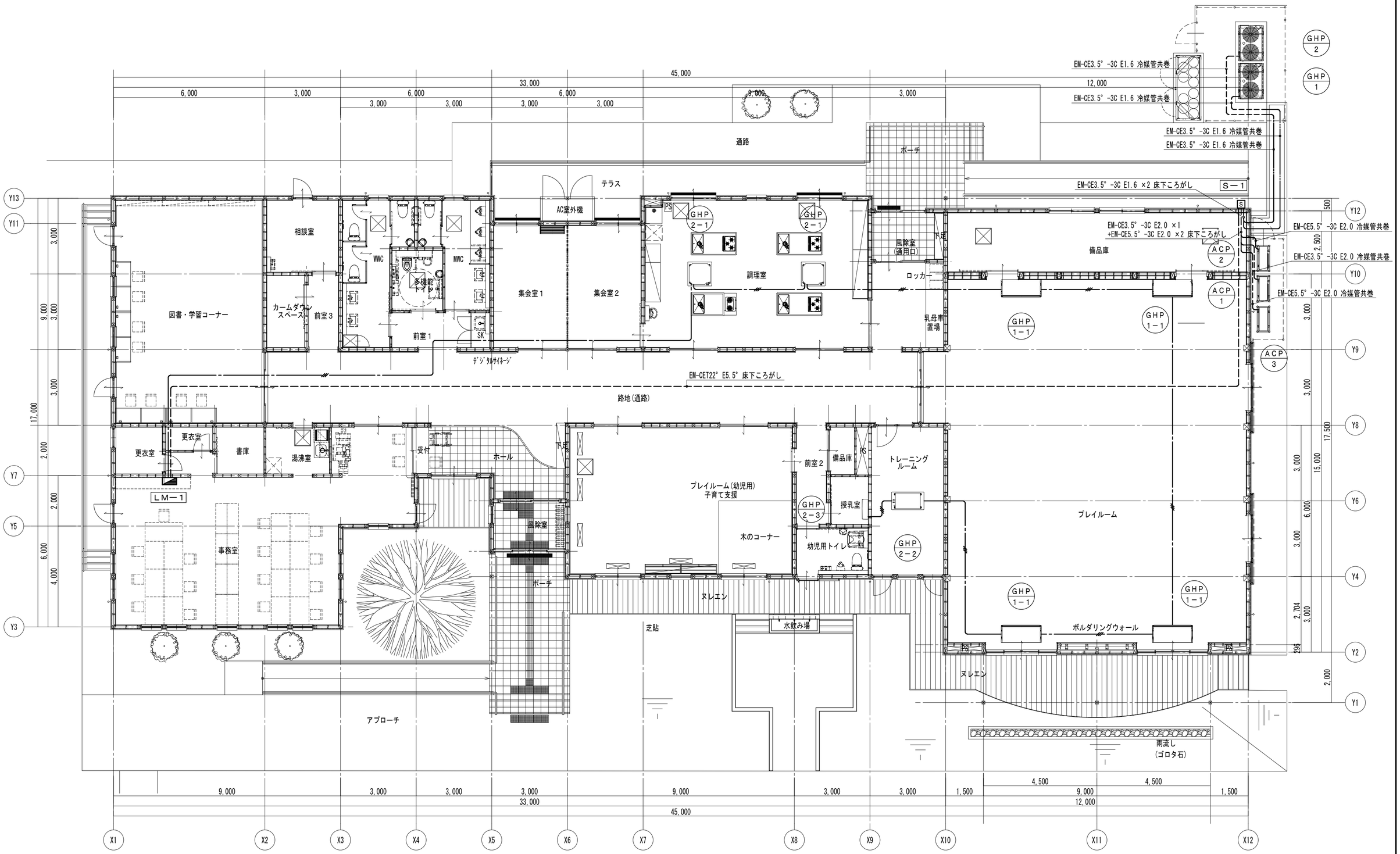


特　記

1. 図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2. 壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3. コンセント設備の □ ジョイントボックス(3心 ハーネス2分岐)は ＯＡタップ 接地１５Ａ ６コロ 3mコード付き とする。
4. 図書・学習コーナー、プレイルーム（幼児用）子育て支援のコンセントはフタ付きとする。
5. プレイルームのコンセントはガード付きとする。
6. 警備工事で設置するＣＨ表示盤、液晶モニター、ハードディスクレコーダーはＬＭー１分電盤の左横に設置を想定している。
   棚などの備品が設置される可能性があるため建築とよく調整し位置を決定すること。

コンセント設備　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	コンセント設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E—11	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

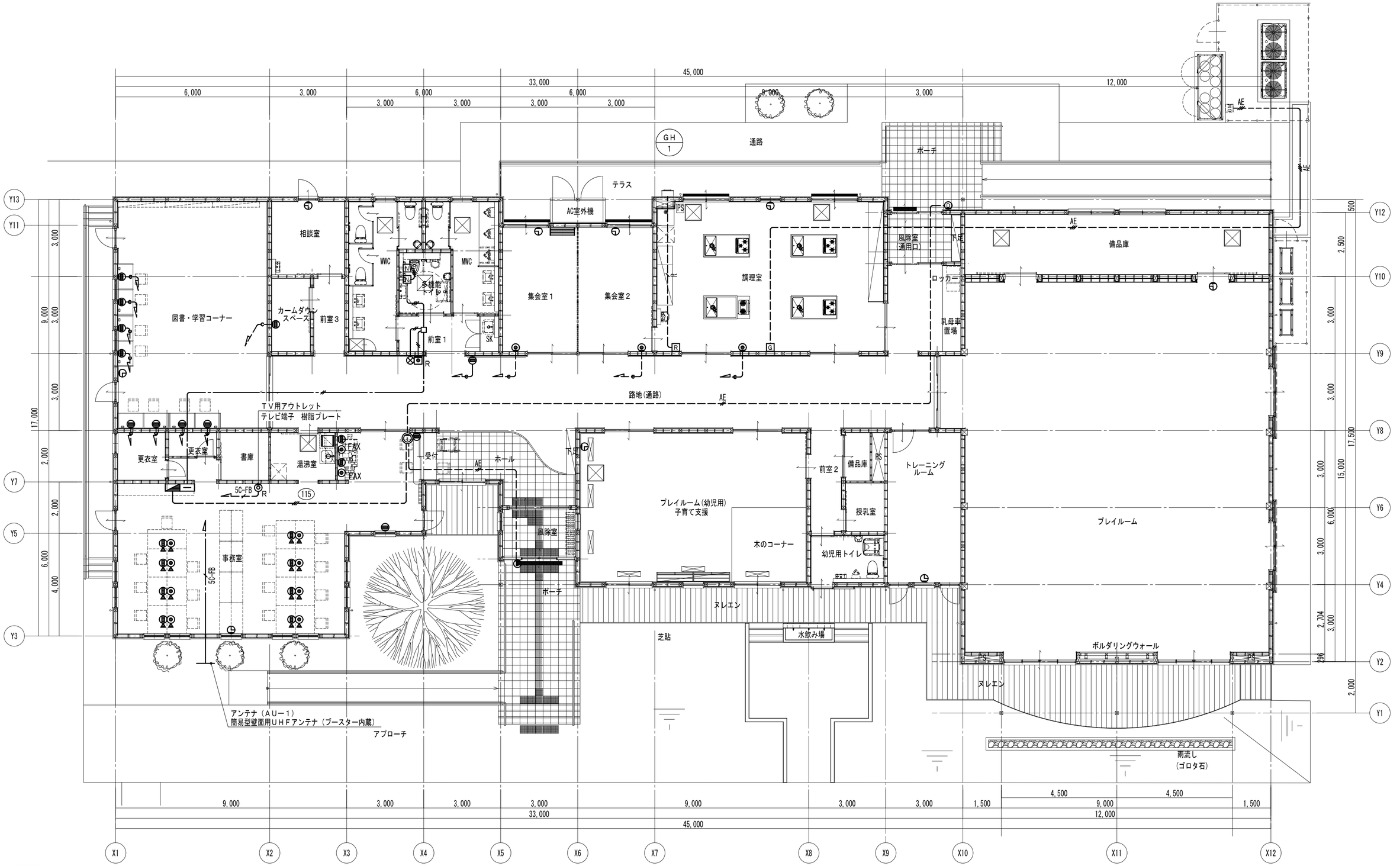


特　記

1．図中特記なき配線は下記による。
　　EM－EEF1.6－3C（1Cアース）　天井内ころがし
2．手元開閉器盤（S－1）の仕様は、E-05 LM－1分電盤 結線図・参考姿図　参照のこと。
3．室外機電源配線について屋内は床下ころがし、屋外・設備トレンチ内は冷媒管共巻にて施工を行う。

動力設備　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	動力設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E－12	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

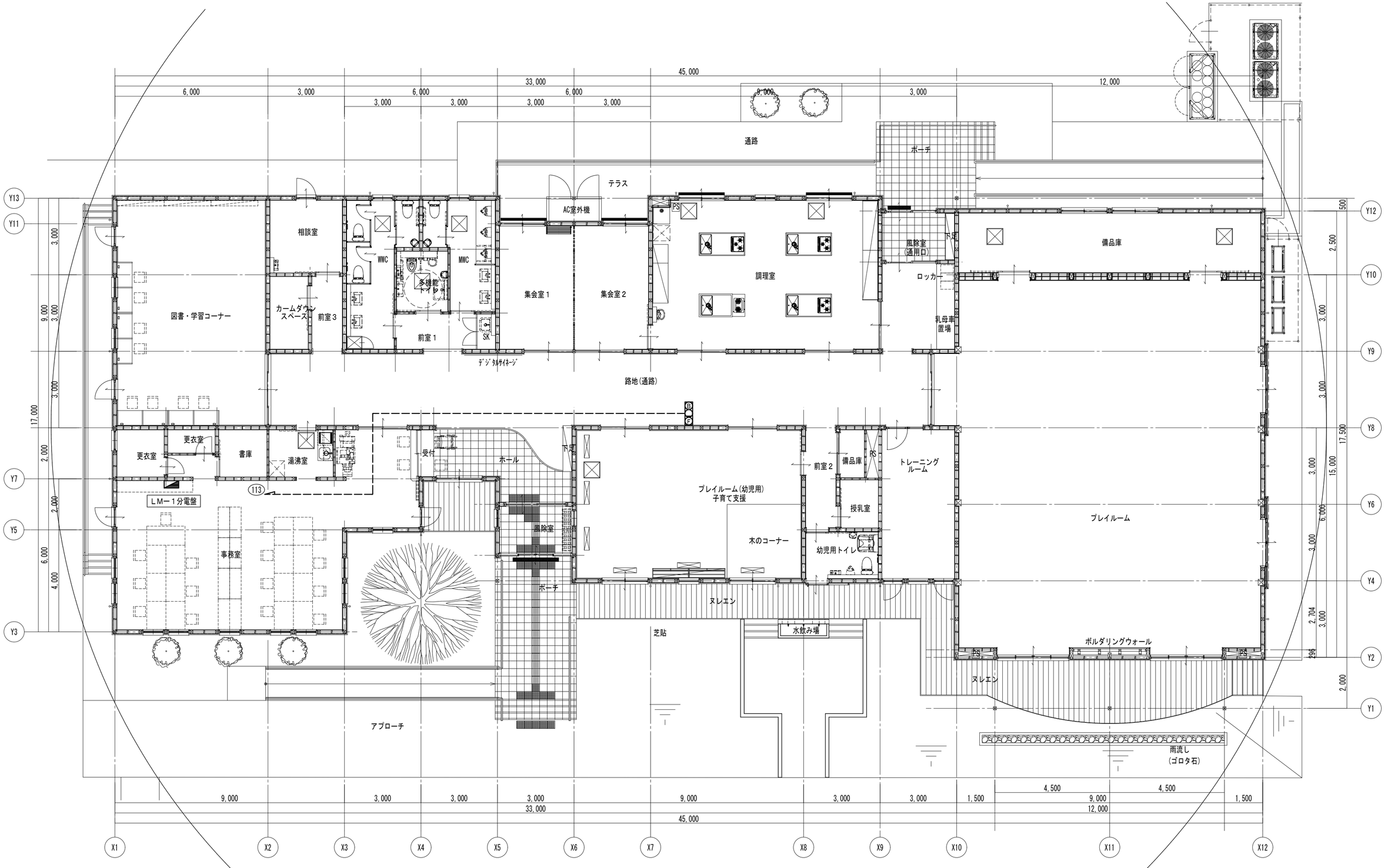


特 記

1. 図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2. 壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3. ブレイルームの時計はガード付きとする。
4. 構内交換、構内情報通信網設備は空配管の施工のみ本工事とし、電話、情報機器その他配線等は別途工事とする。
5. 事務室に設置する壁付の情報用・電話用・ＦＡＸ用アウトレットの空配管についてＯＡフロア内までＰＦ管で立下げとする。

構内情報通信網・構内交換・情報表示・誘導支援・テレビ共同受信・ガス漏れ火災警報設備　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	構内情報通信網・構内交換・情報表示・誘導支援・テレビ共同受信・ガス漏れ火災警報設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E—13	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

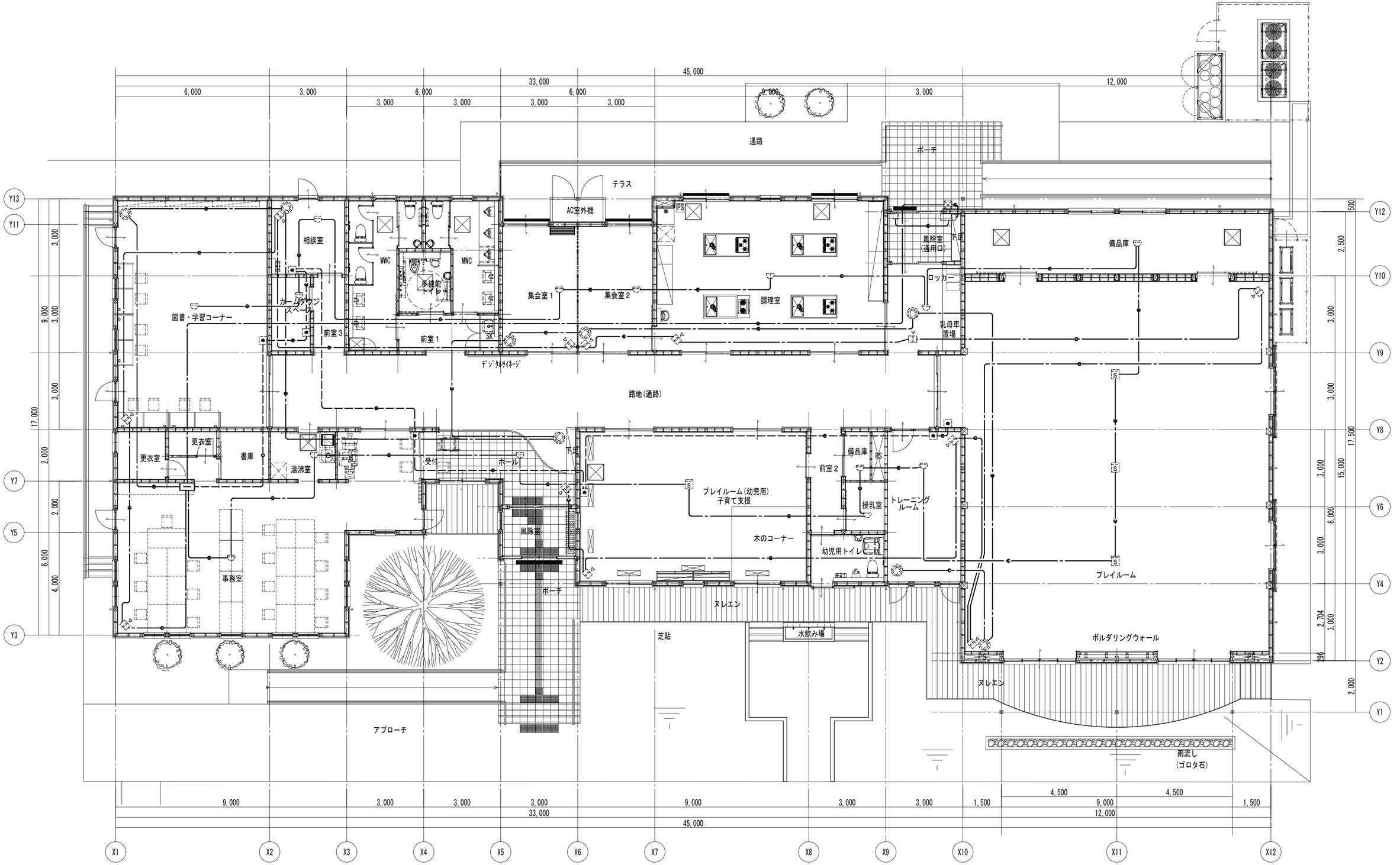


特　記

1．図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2．壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。

非常警報設備　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	非常警報設備　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E—14	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08

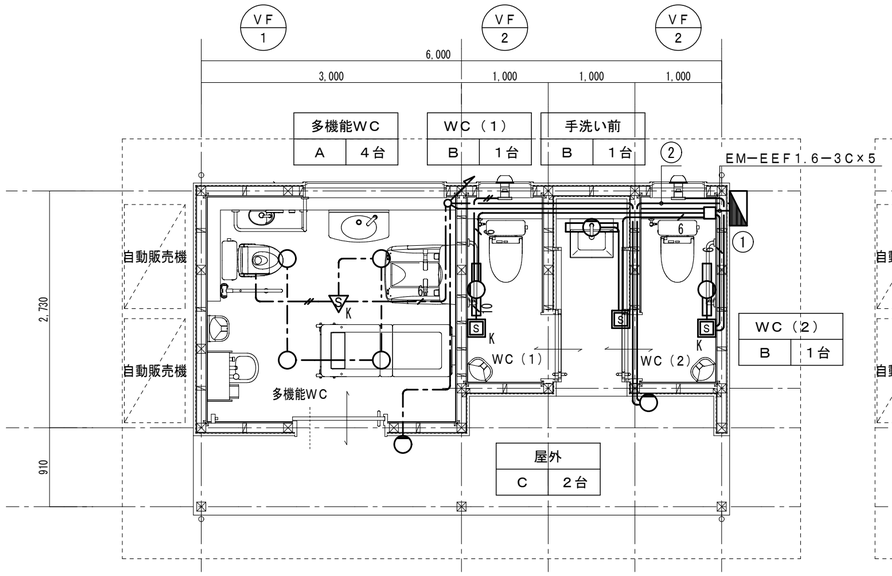


特　記

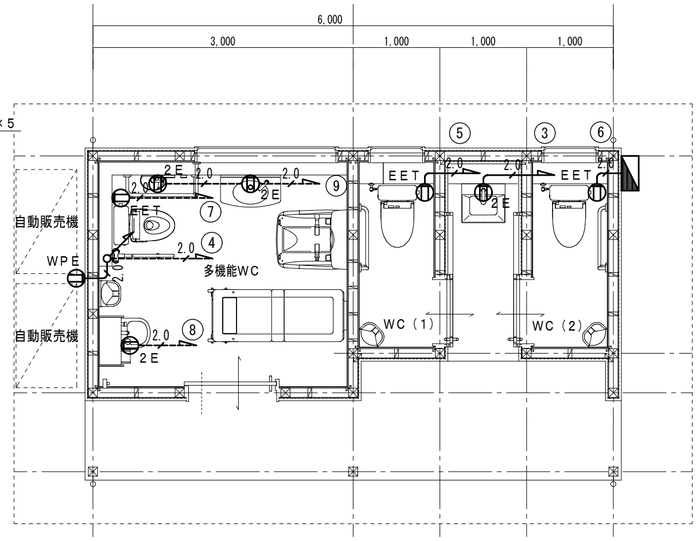
1．図中特記なき記号、配線は、E-06 凡例、特記　参照のこと。
2．壁内の配線は、ＰＦ管で保護すること。
3．警備設備は空配管の施工のみ本工事とし、警備とよく調整の上、施工を行う事。

監視カメラ・防犯・入退室管理設備　1階平面図　S=1:100

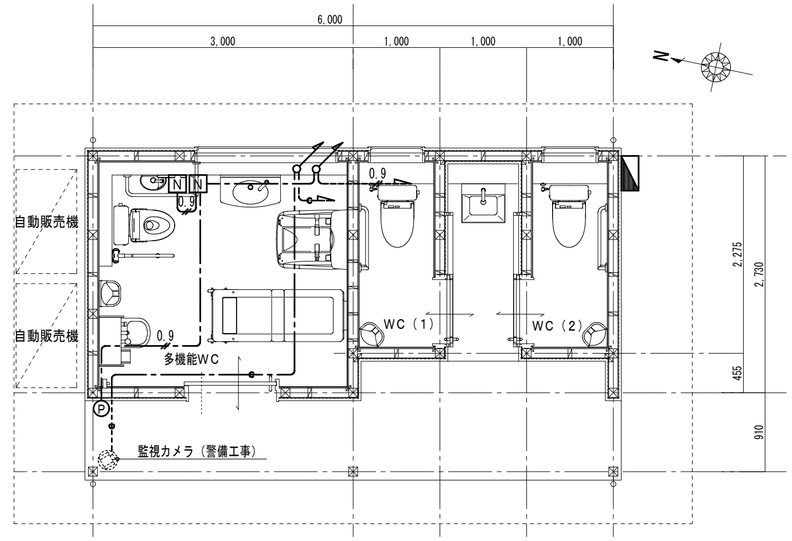
	児童センター（仮）建設工事（電気）	監視カメラ・防犯・入退室管理設備 1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E―15	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



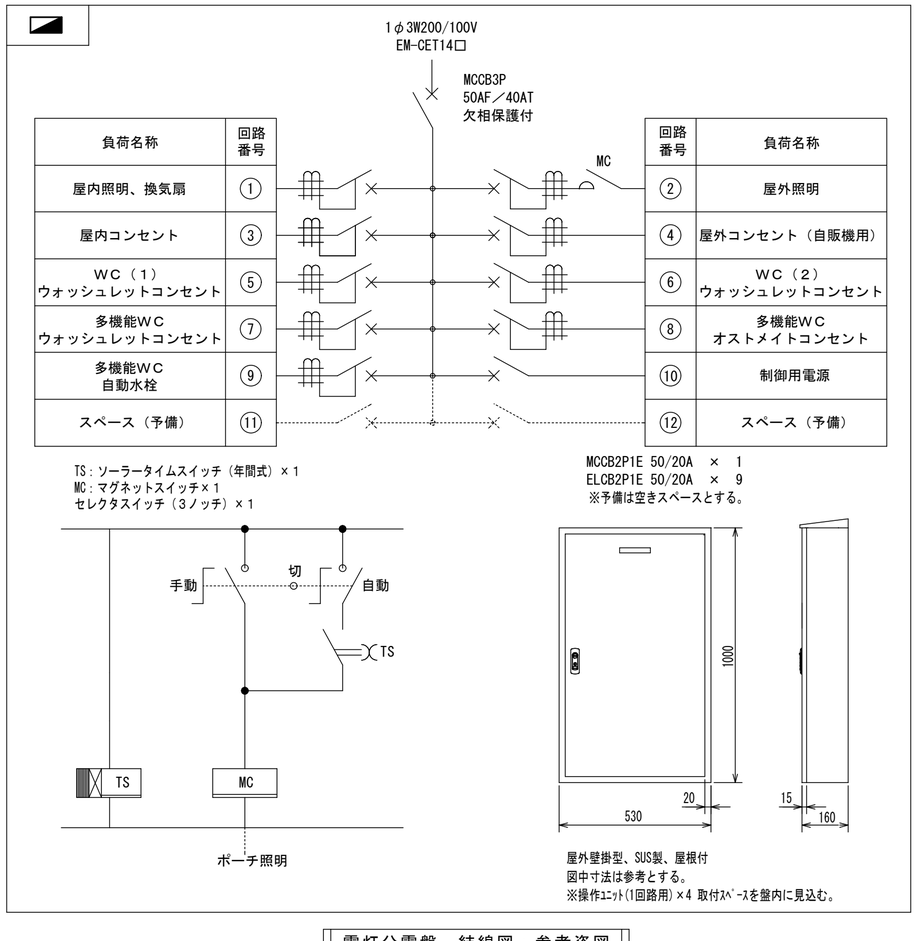
電灯設備　公衆便所平面詳細図　S＝1／50



コンセント設備　公衆便所平面詳細図　S＝1／50



誘導支援設備　公衆便所平面詳細図　S＝1／50



電灯分電盤　結線図・参考姿図

照明器具　参考姿図

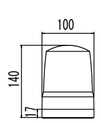
図中品番は参考とする

A	LEDダウンライト	B	LEDブラケット	C	LEDポーチライト
	XND1039WNLE9		LGB85037LE1		LGW80290LE1
	器具光束1035lm、消費電力7.0W LED、昼白色（5000K） 反射板（上部）：プラスチック（ホワイト） 反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上） 枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ100 光源遮光角15度、光束維持時間40000時間（光束維持率85%） 拡散タイプ、電圧：100-242V		器具光束1100lm、消費電力12.0W LED、昼白色（5000K） W=580 H=65 出しろ64 カバー：プラスチック（乳白） スイッチ付、拡散タイプ、両面化粧タイプ 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 天井直付型・壁直付型 電圧：100V		器具光束540lm、消費電力6.1W LED、昼白色（5000K） カバー：アクリル（乳白） プラスチック（ホワイト） 寸法：幅90×高315×出94 光束維持時間40000時間（光束維持率70%） 壁直付型、防雨型 電圧：100V

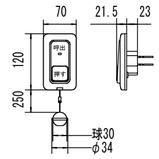
呼出器具　参考姿図

呼出器具の品番は参考とする

Ⓟ	LED回転灯	N	プルスイッチ付押釦スイッチ



定　格	電源電圧 DC12-24V、消費電力 最大7.7W
備　考	品番：SF10-M1KTN-R/Y 壁面取付防水ブラケット共 （品番：SZK-101）



定　格	微弱電流形（30mA 12V）
備　考	ON保持、引きひも式、押ボタン式両用 品番：WS66772

凡例

図中特記なき記号は下記による

記号	名称	備考
▽K	人感センサー親機	天井付　換気扇連動用
S	人感センサー親機	壁付
SK	人感センサー親機	換気扇連動用
2E	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×２　接地極付　樹脂プレート
EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ×１　接地極、接地端子付　樹脂プレート
K. WPE	防水コンセント	抜止　２Ｐ１５Ａ×２　接地極、接地端子付　鍵付き

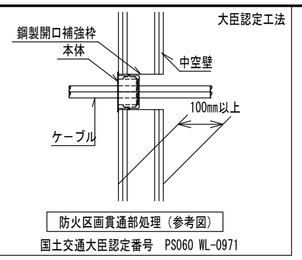
特　記

1．図中記入なき配線は、下記による

———	EM−EEF1.6−3C（1Cアース）	天井内ころがし
——//———	EM−EEF1.6−2C	天井内ころがし
2.0	EM−EEF2.0−3C（1Cアース）	天井内ころがし
----------//----------	EM−EEF1.6−2C	土間配管（PF16）
2.0	EM−EEF2.0−3C（1Cアース）	土間配管（PF22）
0.9	EM−AE0.9−2C	土間配管（PF16）
———	EM−EEF1.6−3C（1Cアース）	隠ぺい
6	EM−EEF1.6−3C×2（1Cアース）	隠ぺい
10	EM−EEF1.6−3C×2+2C×2（1Cアース）	隠ぺい
2.0	EM−EEF2.0−3C（1Cアース）	隠ぺい
0.9	EM−AE0.9−2C	隠ぺい
——●——	天井隠ぺい（PF16）	
----------●----------	土間配管（PF16）	
----------●----------	（G16）	

2．壁内の配線は、PF管で保護すること。
3．土間からの配線立上りはライニング内にて行うこと。
4．壁内配線にて柱にPF管貫通用穴(25Φ)を開けることとするが、建築工事と調整を行うこと。
5．多機能WC、WC（1）、WC（2）の換気扇は、人感センサーに連動して、運転することとする。
6．人感センサーは、検知後連動動作時間可変形機能付とすること。

	児童センター（仮）建設工事（電気）	電灯・コンセント・誘導支援設備 公衆便所平面詳細図	SCALE S＝1:50	図面縮小率 A3 70.7%
E−16	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08



防火区画貫通部処理（参考図）

国土交通大臣認定番号　PS060 WL-0971

／／／／／／／／／／／／／／／／：114条3項小屋裏隔壁を示す

×××××××××××××××：114条2項防火上主要間仕切壁を示す

防火区画　1階平面図　S=1:100

	児童センター（仮）建設工事（電気）	防火区画　1階平面図	SCALE S = 1:100	図面縮小率 A3 70.7%
E—17	有限会社塚田隆建築研究所	1級建築士登録第１６８７０１号 塚田　隆		2025.08